

JARL CONTEST REVIEW

All JA Contest

28 - 29, April 2003

工夫や企画でコンテストを楽しもう

JARL コンテスト委員会

今年も最大規模のコンテストである ALL JA コンテストが 4 月 28 日～29 日の日程で開催されました。天候の方は、全般的にはよかったようですが、一部では強風で移動運用を途中撤収せざるを得なかった方もいたようです。

ハイバンドのコンディションは、全国的なオープンではありませんがスカッターを中心にマルチがとれたようです。14MHz はよく開けました。

電話部門では、それぞれ地域特性を活かして良いスコアが出ています。ローバンドでは中日本地域の局 (3.5MHz JG1CYE/0 が 121QSO, 7MHz JO1ZYI が 600QSO) が、21MHz では沖縄の JS6QKI が 323QSO, 50MHz では JR1WCP/1 が 479QSO と、電信電話部門顔負けの局数になっています。マルチ

を確保するのは若干困難な部門ですが、局数がこれだけできれば、楽しいのではないのでしょうか。

電信部門はベテラン局が多いためか得点が拮抗し、入賞ラインではわずかな差で明暗が分かれた形となりました。この中で頭一つ抜け出たトップ集団は、大栗田へのパスの違いもさることながら、設備運用技術に工夫がありそうです。

電信電話部門ではオールバンドで特筆すべきスコアが見られました。シングルオペで JM3CRK/6 が 2119QSO で、M パワーで全国 1 位になりました。マルチオペでは JA5BJC が 4111QSO 136 万点というハイスコアで 1 位になりました。

それぞれに事前から企画プランを練り、実現に向けて綿密に準備し、トラブルを最小限に食い止めてスコアメイクした結果と思います。

コンテストは、工夫や企画次第でいろいろ楽しめるものです。各人各様の目標設定で、今後ともコンテストをお楽しみください。

ALL JA コンテスト 入賞者レポート

今回の入賞者コメントは電話部門ニューカマー優勝の 7N4TNU/1 岩田 麻昌子さん, 電信部門シングルオペオールバンド P 優勝の JH1XUZ 佐藤 喜昭さん, 電信電話部門シングルオペ 7MHz バンド P 優勝の JM1OZP 関 宏之さんの 3 名からいただきました。ALL JA コンテストは HF+50MHz というバンド構成のため, 上位に入るには HF 帯の得点が重要になります。そのため, ローパワーでの運用はなかなか厳しいものがありますが, ローパワーでも ALL JA コンテストを楽しめるノウハウをうかがいたいと思います。

小さな躓きが積み重なって大きなダメージ

電話部門シングルオペニューカマー優勝

7N4TNU/1 岩田 麻昌子

バンド	得点	マルチ
3.5MHz	5	3
7MHz	13	11
21MHz	17	10
28MHz	37	7
50MHz	89	9
合計	161	40

プロフィール

DX がやりたくて 2002 年 3 月に養成講習を受講して, 5 月に開局しました。6 月の神奈川コンテストがコンテスト初参加となります。それがきっかけになってコンテストの魅力に獲りつかれ, 千葉・埼玉・東京コンテストを含め, All Asian Dx (phone) 等ほとんどのコンテストに参加しています。

使用機材

- リグ : IC-706MK II GS
- アンテナ : ローバンドは短縮ツエップ, ハイバンド以上はトライバンド八木
- パソコン : Libretto60 という小型 PC に zLog for Windows でログ記録

なぜこの部門を選んだか

まだ 4 アマなので, 電信部門に出られません。

獲得目標

各バンドとも

- マルチは 1 エリア (10 ~ 17) を制覇する
- 最低 50 局交信をする

改善, 強化点

まだコンテスト歴は浅いのですが, とにかく自分から CQ を出すことと, 余計なことは話さずに 1 局でも多く交信するようにしました。

準備

山岳移動で担ぎ上げという条件ですので, 使用機材は軽くて持ち運びがし易いと思われるものを考えました。トランシーバーは 1 台で全バンドに出られるものを, アンテナは丸めてしまえば済むワイヤーアンテナとバラせる八木アンテナを選びました。

コンテスト当日の行動

準備に手間取り家から出る時間が遅れ, その為予定していた電車に乗れなかったので移動時間が思っ

たよりかかってしまいました。更に現地でも移動中に忘れ物やら、それを探しに麓と山上を2往復する等...ハブニング・トラブル続出となりました。

設営が開始時間になってからだったので、アンテナの調整・食事・休憩はかなりいいかげんとなりました。

スタートから終了まで

約3時間遅れの夜半0時頃から参加しました。ハイバンドは人がいなくなるのが早いと聞いていたので28MHzからスタートして、21, 7, 3.5MHzと下がっていきました。

出遅れたにもかかわらず、28MHzでは思いがけないパイルで嬉しかったです。

しかし、ローバンドではローパワーのため潰され？てしまい局数は伸びませんでした。それでも2・3・4・6・7・8エリアのマルチが取れたのでラッキーでした。

50MHzは明け方の4時ごろから始めました。これも28MHz同様パイルになり、局数が目標値を超えました。

後は、10時ごろまでバンドチェンジしながら局数を稼いだのですが、前日の移動の疲れからか風邪をひいたようで、ハイバンドがコンディションのいい時間帯に寝てしまいました。6時間ほど寝て、夕方16時頃から再開したのですが、体力の限界？か集中力も気力も落ちてきたので、17時半ごろに切り上げて終了としました。

反省点

とにかくスタートから出遅れたこと。ローパワーということもあり、ローバンドでの局数が稼げなかったこと。移動場所が東～北方向にしか開けていないのと回せない設営の為、八木アンテナの得失を活かせなかったこと...

食事や休憩、そして防寒対策...これらがおろそかになって体調を崩したことで集中力が落ちて、受信～ログ入力～応答がスムーズに行かず、無駄に時間

がかかったこと。これらで相当損をしたなと思います。小さな躓きが積み重なって大きなダメージということを実感しました。

アドバイス

まだ開局して1年半なので、逆にアドバイスをいただきたいのですが、事前から体調を整えることや移動運用では着替えや保温に留意することが最低限必要かと思います。また標高が高い所へ行く場合、使用するアンテナや設営場所もいろいろ経験を積んで良い結果が得られるようになることぐらいでしょうか。

コンテストは一発勝負です。今回の反省から、バンドの特質や状況を把握していればもっと効率的に戦えたかなとも思います。やはり日頃からラグチューや記念局をゲットする等して耳を養い、1日或いは季節毎のコンディションの移り変わりがわかるようになりたいと思います。

このALL JAに限って言えば、各都道府県のナンバーがマルチになるわけです。日本地図を隣において、交信できた都道府県にピンでも刺して...戦国武将になった気分で運用するのも面白いかもしれませんね。

コンテストを楽しみましょう

電信部門シングルオペオールバンドP優勝

JH1XUZ 佐藤善昭

バンド	得点	マルチ
3.5MHz	116	36
7MHz	202	44
14MHz	129	42
21MHz	88	34
28MHz	54	19
50MHz	77	11
合計	666	186

× = 123,876

プロフィール

アマチュア無線を始めたのは、中学生の頃、地元の高校の文化祭で公開運用を見たのがきっかけです。学生時代のクラブ局でコンテスト、DX の楽しさを覚えたものの、就職のため QRT。1 エリア転勤を機会に JH1XUZ のコール（再割当）を得て、DX を追いかけていましたが、近頃は QRP で、コンテスト中心に楽しんでいます。



使用機材

- リグ：IC-780，IC-746S
- アンテナ：3.5MHz / 7MHz DP (14mh)，14 / 21 / 28MHz 3ele トライバンダー (17mh)，50MHz 6ele 八木 (15mh)
- ソフト：zLog for Windows Ver.2.0h

なぜこの部門を選んだのか

コンテストを楽しもうとすれば、長時間 QRV することになり、スコアもさることながら TVI が心配で、なかなかコンテストに集中できませんでした。特に 21MHz と TV の 3ch の相性は悪く、このバンドに QRV すること自体が困難で、結局 14MHz や

28MHz のシングルバンドで QRV していました。

そんな時、試しにパワーを 5W に絞ってみたところ、あっさり TVI が解決し、気兼ねなく、何時でも QRV できるようになり、また、様々なコンテストで QRP 部門が設定されてきたこともあって、QRP での参加が多くなってきました。

獲得目標

今回のコンテストに参加するについて、第一の目標にしたのは「フルタイムオペレーション」でした。いままでのコンテスト参加は、仕事や家族の行事等々で、なかなかフルタイムという訳にはいきませんでしたので、今回は何とかやりたいと思っていました。

そして、フルタイムオペレーションの目標として、昨年の CAP の優勝スコアを目指しました。

改善・強化点

以前は、14MHz から 50MHz までのアンテナしがなく、10MHz 以下に QRV するときは、アンテナチューナで無理やりマッチングをとっていました。しかしながら、これでは 7MHz までがやっとで、3.5MHz での QRV は出来ませんでした。そこで、3.5/7MHz 用の DP を上げて、このバンドでの QRV を可能としました。

また、IC-746S に 250Hz の CW フィルターを追加して、耳の改善を図りました。

準備

コンテスト前の準備といえば、なんと言っても「家族への根回し」です。2 ヶ月ほど前からカレンダーへ記入して、ことあるたびに「コンテスト」があることを主張しました Hi。ゴールデンウィークの初めですから、家族は「どこか遊びに行く」ことを期待しています。これを何とか押し返し、当日のスケジュールを確保するようにしました。そのほか、暇を見つけては、リグやコンピュータの配置やアンテナ系のチェック、机の片づけをして、コンテストに備えま

した。

コンテスト当日

コンテスト当日は、根回しの甲斐あって、大きなスケジュールが入ることなく過ごしました。とはいっても子供達の相手をしたり、家事手伝いをしたりして、ご機嫌を取ることは忘れませんでした。夕食は、腹八分目にして、アルコールはいつもより控えめにしました。

スタートから終了まで

まずは、50MHz からスタートしました。コンテスト周波数のローエッジからスイープして、「CQ TEST」を出している局を呼んでいきます。ハイエッジにいったら、またローエッジからスイープしていきます。これを数回繰り返して、呼ぶ局がなくなったら、28MHz へ QSY,そして 21MHz へ、というように 50MHz から 3.5MHz まで、一つのバンドを 10分から 30 分くらいで順番に QSY していきました。一つのバンドに長くいると、他バンドでのマルチやコンディションを逃してしまいますので、こまめなバンドチェンジを心がけました。今回のコンテストでは、ハイバンドが開きましたが、こまめなバンドチェンジのお陰で、50MHz でのマルチを増やすことができました。

オペレーションは、基本的に呼びに回りました。14MHz でコンディションがよかったので、CQ を出してみましたが、周りの局の CQ の方が強いようで、私の CQ への応答は無く、QRP の CQ は、やはり効率が悪いと感じました。ただ、コンディションが悪かったり、参加局の少ないバンドや、ワッチに疲れたりした時などは、気分転換を兼ねて、CQ を出すのは効果的かもしれません。呼びに回っていると、ご自身のロケーションでのノイズや QRM のせい、呼ばれているのに気付かずに CQ を出し続けている局や、自分が出している CQ のスピードに自身の受信能力が合っていない局がいることが分かります。このような局を電波の弱い QRP で呼んでも受信して

もらえませんから、数回呼んでみて応答がない場合は、メモしておいて、別の局を探します。ただ、バンドが変わったり時間が過ぎると、相手先でのノイズや QRM の状況が変わるでしょうし、マルチオペレータの局の場合は、オペレータにより耳(能力)が変わるでしょうから、これらの局でも、何回かは呼んでみるようにしました。

反省点

目標どおり「フルタイムオペレーション」でき、昨年の優勝スコアもクリアできましたが、ハイバンドのコンディションに気付くのがもう少し早ければ、とか、眠さのため操作ミスとか、今後のコンテストに向けて反省点は残ります。また、長時間のオペレーションでも疲れにくいリグ、コンピュータの配置や小道具の導入、体力作りやオペレーションテクニックの向上等々、次回のコンテスト参加に向けて、準備していきたいと思います。

もちろん TVI 対策も、QRP だからと安心することなく、続けていこうと思います。

アドバイス

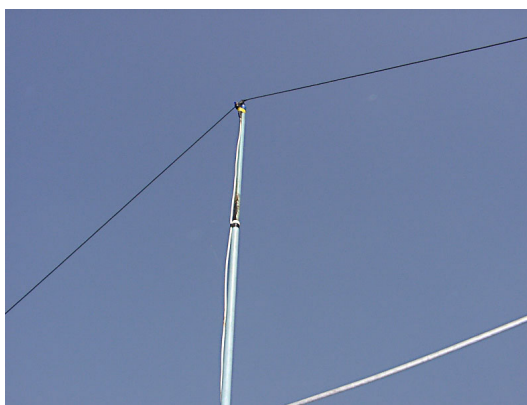
アドバイスというほどではありませんが、コンテストは、毎日 QRV できない私にとって、JCC や JCG、エンティティーが増えたり、QSO 数が増えたりして、さらに運が良ければ賞状も貰えたりする「楽しいひととき」です。だから、私と同じように楽しんでいる方や、入賞目指してがんばっている方に対して、呼んでくれているのに応答できないとか、受信できない、QRM を与えてしまうといったような迷惑をかけないようにしたいと考えています。(「電波が弱い」ということ自体、迷惑かもしれませんが、これはご容赦下さい。Hi)

参加者が多ければ多いほど楽しめるのがコンテストです。最低限のマナーを守って、自分の腕を磨きつつ、みんなで楽しく、コンテストを楽しみたいと思っています。

諦めずに最後までやり遂げよう

電信電話部門シングルオペ 7MHz バンド P 優勝

JM1OZP 関 宏之



バンド	得点		マルチ		
7MHz	317	×	43	=	13,631

プロフィール

1980年に6mで開局, 1985年から移動運用で地方コンテストに参加するように。そして86年の全市全郡で2エリアからJARL大会初優勝。その後10年ほどJARLを退会。やがてQRPに興味を持ち1997年にアマ無線活動を再開, 2000年からQRPを主体にコンテスト活動を開始。それから27大会で13勝。内JARL主催7勝, オールタイムレコード1回(FD)。

使用機材

- リグ: TS - 450D (実測出力5W)
- アンテナ: 地上高12m, 自作ダブルバズーカ, 自作バラ
- PC: Pentium120MHz ノートPC
- ログイング: zLog, 自作I/F
- PWRメーター: クラニシNT - 616, FCZ 自作QRPメーター

お見せできるほどの優れた機材ではありません。しかもマストは物干し竿。歴代コンテストレビュー中最低ではないかと。(ハズカシイ)

なぜこの部門を選んだのか

コンテスト雰囲気存分に味わえる7MHz, しかも熾烈な戦いのALL JAでいつか入賞できたらと考えていました。昨年の全市全郡でC7P部門に入賞できた時に「次はALL JAの7MHzだ」と決心しました。

P部門の理由は5Wの威力を感じ取ること, M部門, H部門に食い込むことです。

獲得目標

JARL発表のレコードを参考にします。今回は昨年のC7P部門を参考に10000点を第一目標にしました。それをクリアできたら第二目標で300局, 40マルチで12000点を目指し, 最終的には15000点を目指しました。最初はやる気を出すための目標, そして勝つための目標にシフトします。このあたりは山登りの目標設定に似てますか。

改善・強化点

昨年の全市全郡が終わった後に米国の超ナローCWフィルターを購入しました。

準備

特にしませんでした。実は前日から風邪をひいてしまい体力回復に勤めました。

コンテスト当日

16 時頃まで寝てました。その後に食事をして 20 時頃にロギングソフトの動作確認と出力のチェックです。アルコールは気の緩みと眠気を誘いますので終わった後です。Hi

スタートから終了まで

殆どが CW 運用です。

一日目

さすが 7 メガ、空いている周波数がありません。最初は S & P (呼び回り) から始めました。意外と呼ぶ局が少なく片っ端から呼びます。QRP でも 1 回でコールバックがある、そんな時はいつもながら手応えを感じます。

日付も変わりバンド内も一段落した頃に RUN (CQ を出す) に、しかし体調が良くなり深く深い睡眠にも襲われたので 02 時過ぎに蒲団に入りました。

前半戦の電波の状態はまずまずだったと思います。QRM も多かったかと。

二日目

体調も良くなり朝から RUN を続けコンスタントに点数を上げていきました。キツキツのような速い RUN 局が多い中、私のは 20WPM と遅目です、これならビギナーから OM まで殆どの局が拾ってくれるからです。

QRM がある所では CQ は出さないようにして呼んでくれた局はかすかな信号も諦めず全て取りました。そして QRP 局には「GL72TU」とエールを交換します、ちょっとしたことですが励まされます。

ハプニング！

二日目は春の嵐、午後に風が強くなり夕方にエレメントを支える線が切れてしまいました。修理に数十分、これは予定外のロスです。それとトイレ、これは困りました。7 メガでの QRX は致命的です。調子良く呼ばれている間は中断もできずここで周波数を空けてなるものか、と。携帯トイレがあると便利かもしれません。Hi

反省点

ほぼ目標通りでした。新しいナローフィルターがとても良い仕事をしてくれました。

- 簡単に取れると思っていたマルチがいつまでも取れなかった。
終盤にコンディションが中長距離に変化し 6 と 8 エリアには信号が届かなかった。コンディションの把握不足でした。
- アンテナが切れた。
SWR をモニターしていたのですぐに異変に気づきました。風のパワーはすごいですね。
- 腰が痛くなった。
長時間座りっぱなしですから。。皆さんはどうされていますか？
- M 部門、H 部門には入れなかった。
やはり 7MHz はパワーの差が出ますね。でもきっといつかは・・・

次回は C7P 部門を狙いたいと思います。

アドバイス

最初は誰もが初心者です。私が思ってきたことをいくつか上げてみます。勝つことだけがコンテストではありません。焦らずに自分のペースで楽しいと感じられることが大切だと思います。

- 最初はコンテストの雰囲気、伝播状況を知る程度の気持ちで参加してみよう。
- 他局と競う前に自分の設備、技量を知ろう、自己記録を作ってみよう。
- 前回より点数を上げる工夫をしよう。
- ロギングソフトの使い方を研究・マスターするための時間をとってみよう。
- ぜひ電子ログを克服しよう。そして多くのコンテストに参加しよう。
- CW ビギナーは恐れず自分のペースで CQ を出してみよう。

- 出力を絞って限界に挑戦してみよう,1mW で
交信できれば5WはQROだ。
- 長丁場で必ず出てくる不具合, 忘れずに必ず
改善しよう。
- フル参戦できない時は例えば3時間内にガム
シャラに参加してみよう。
- お手本となるオペレート局を聞いて覚えよ
う。(パイルのさばき方, ピックアップの仕方
など。)
- 時には運も味方する。諦めずに最後までやり

遂げよう!

- (地方) コンテスト主催者の方へ: 電子ログ
の受付をお願いします。
- 参加者の方へ: コンテストの QSL はでき
れば QSOBank (<http://www.qsobank.net/>)
をお願いします。

コンテストを通じて多くの局にお会いできること
を楽しみにしています。

入賞者のログ分析

今回, コメントをいただいた3人のログを分析したものです。タイムチャートは毎時, どのバンドで何 QSO
しているかが分かります。マルチマップは一番上の3行がマルチで, 縦に「101, 102, 103・・・」と読み,
下の行がバンドごとに獲得できたマルチを「*」で表しています。

つまり, 岩田さんは3.5MHzで10(東京), 20(愛知), 35(広島)と交信していることがわかります。

佐藤さんと関さんについては時間ごとの取得マルチも集計してみました。どのバンドでどの時間帯にどちら
方面のマルチを獲得できているかが分かります。ビームアンテナを使用しているなら, 西に向けるか北に向け
るか(関東エリアの場合)といった目安になります。

電話部門シングルオペニューカマー優勝 7N4TNU/1 岩田 麻昌子

タイムチャート

JST	21	22	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
3.5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
7	-	-	-	-	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
21	-	-	-	6	3	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	17
28	-	-	-	27	8	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
50	-	-	-	-	-	1	9	17	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	26	28	-	-	-	-	89
合計	-	-	-	27	14	12	10	9	17	1	0	7	8	0	0	0	0	0	0	26	30	-	-	-	161
累計					53			89			97		105			105			161						161

マルチマップ

```

1111111111111111
000000000111110000000011111111112222222222333333333344444444445
123456789012342345678901234567890123456789012345678901234567890
3.5.....*.....*.....*.....
7.....**.....*.....**,**.*.....*.....*.....
21.....**.....**.....*****.....*.....
28.....*.....*****.....
50.....*.....*****.*.....

```


電信部門シングルオペオールバンド P 優勝 JH1XUZ 佐藤善昭

タイムチャート

JST	21	22	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
3.5	-	-	32	18	2	12	9	15	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	13	1	3	116	
7	-	26	6	-	22	-	8	28	16	2	7	13	-	9	4	9	14		11	2	1	4	16	4	202
14	-	10	3	6	8	8	-	-	3	18	5	11	10	3	8	8	2	8	4	1	7	2	3	1	129
21	6	5	-	6	5	2	-	-	-	5	3	5	10	11	6	3	-	10	-	5	4	1	1	-	88
28	10	-	-	2	-	8	-	-	-	3	1	-	7	7	-	3	1	-	-	5	5	1	-	1	54
50	21	-	-	4	-	6	12	-	3	-	7	1	-	-	-	3	7	6	1	-	2	-	-	4	77
合計	37	41	41	36	37	36	29	43	28	28	25	30	27	30	18	26	24	24	16	16	19	21	21	13	666
累計		119			228			328			411			486			560			611				666	

マルチマップ

```

111111111111111
000000000111110000000011111111112222222222333333333344444444445
123456789012342345678901234567890123456789012345678901234567890
3.5.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....
7.....*****.....*****.....*****.....*****.....
14.*.....*.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....
21.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....**.*.....
28.....*.....*****.....*.....*.....*.....*.....*.....
50.....*.....*****.....*.....*.....*.....*.....*.....
    
```

時間ごとの取得マルチプレイヤー

[3.5 MHz]

```

[23] 14 10 03 13 46 11 44 35 18 34 20 08 24 22 39 43 37 17 16 04 12
[00] 21 27 09 29 33
[01] 31
[02] 30
[03] 06
[04] 25 40
[18] 26
    
```

[7 MHz]

```

[22] 10 27 23 33 26 03 09 35 08 14 18 17 15 20 31 13 39 12
[23] 11
[01] 06 04 02 47 45 46 37 24
[03] 36 25 21 22
[04] 30 38 43 34
[05] 44
[07] 16
[08] 05 28
[10] 19
[11] 29
    
```

[14 MHz]

```

[22] 47 02 12 08 06 40 11
[23] 10 33
[00] 27 42 46
[01] 39 43 21 45 20
[02] 35 13 03 31
[05] 09
    
```

[06] 17 14 18
 [08] 44 15
 [09] 38 22
 [10] 26
 [11] 41
 [14] 109 32
 [15] 24 103
 [17] 36 34
 [18] 48
 [21 MHz]
 [21] 11 17 10
 [22] 12
 [00] 13 39
 [01] 38 14 08
 [02] 27
 [06] 18 04 09
 [09] 40 03 31 43
 [10] 33 21 35 25 24
 [11] 46 42
 [14] 20 47 16 15
 [16] 06
 [17] 30

[28 MHz]
 [21] 13 10 18 11 12
 [02] 44 15
 [06] 17 23 14
 [09] 39
 [10] 09 47
 [12] 16
 [16] 06 35
 [18] 31

[50 MHz]
 [21] 14 15 16 17 13 10 11 12 18
 [02] 07
 [07] 09

電信電話部門シングルオペ 7MHz バンド P 優勝 JM1OZP 関 宏之

タイムチャート

JST	21	22	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
7	8	10	9	19	24	5	-	-	-	-	11	40	31	16	6	18	25	12	12	16	15	19	9	12	317
累計			27			75			75		126			179		234			277					317	

マルチマップ

```

111111111111111
0000000011111000000011111111112222222222333333333344444444445
123456789012342345678901234567890123456789012345678901234567890
7.....*.....*.....*****.....**.....**.....

```

時間ごとの取得マルチプレイヤー

[7 MHz]
 [21] 25 09 10 11 14 27 03

[22] 18 111 17 15 20 35 13
[23] 16 24 12
[00] 19 07 43 21 08 30
[01] 47 44 37 04 02 36 31
[02] 34 39 106
[07] 33
[08] 22 28
[09] 05 23
[10] 40
[11] 06
[14] 26
[15] 38
[19] 46

電子ログデータに見る QSO 分析

電子ログで提出を頂いた全 QSO データに対して分析を行いました。

基本データ

電子ログ提出局数： 947 (参加局 2,135 局の 44.4%)

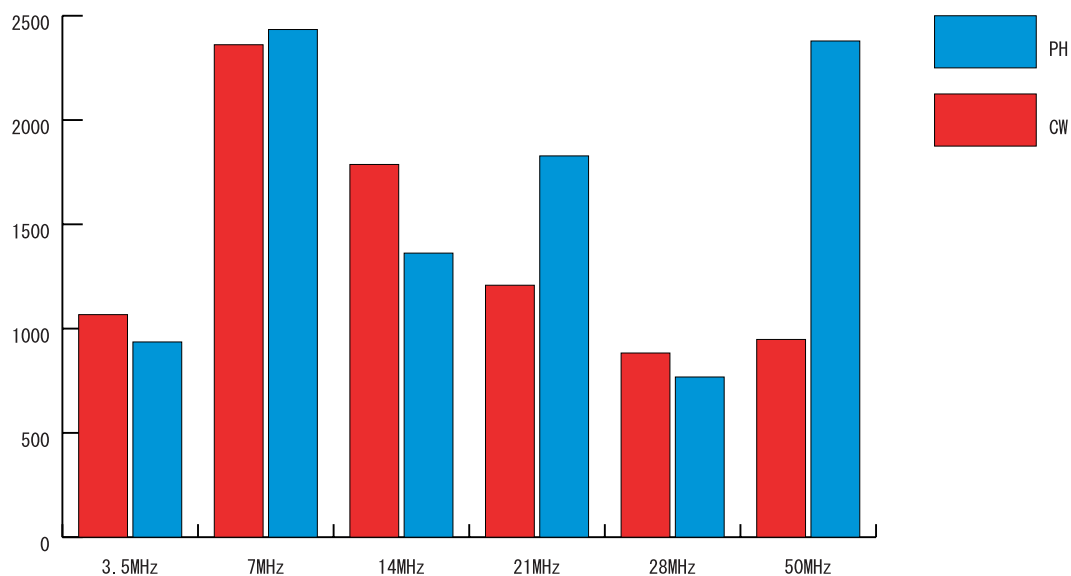
QSO 数： 270,298

分析データ

(1) 異なるコールサイン数

全バンドを通してログに登場する異なるコールサインの数は 10,092 でした。各バンド毎、さらにモード別に数えた結果を下表に示します。ALL は各バンド、CW および PH は各バンドの電信および電話でのログに登場する異なるコールサインの数です。

バンド	ALL	CW	PH	(CW + PH) - ALL
3.5MHz	1,808	1,067	936	195
7MHz	44,41	23,61	24,34	354
14MHz	2,529	1,787	1,362	620
21MHz	2,748	1,208	1,828	288
28MHz	1,458	883	768	193
50MHz	2,923	948	2,379	404



電信および電話の両方に出ている局があるため、 $CW + PH > ALL$ となります。CW および PH の両方に

登場している局数は (CW + PH) - ALL ですが、意外に少ないことがわかります。電信電話部門では両方のモードにバランス良く QRV することが得点を伸ばすには重要と言えそうです。

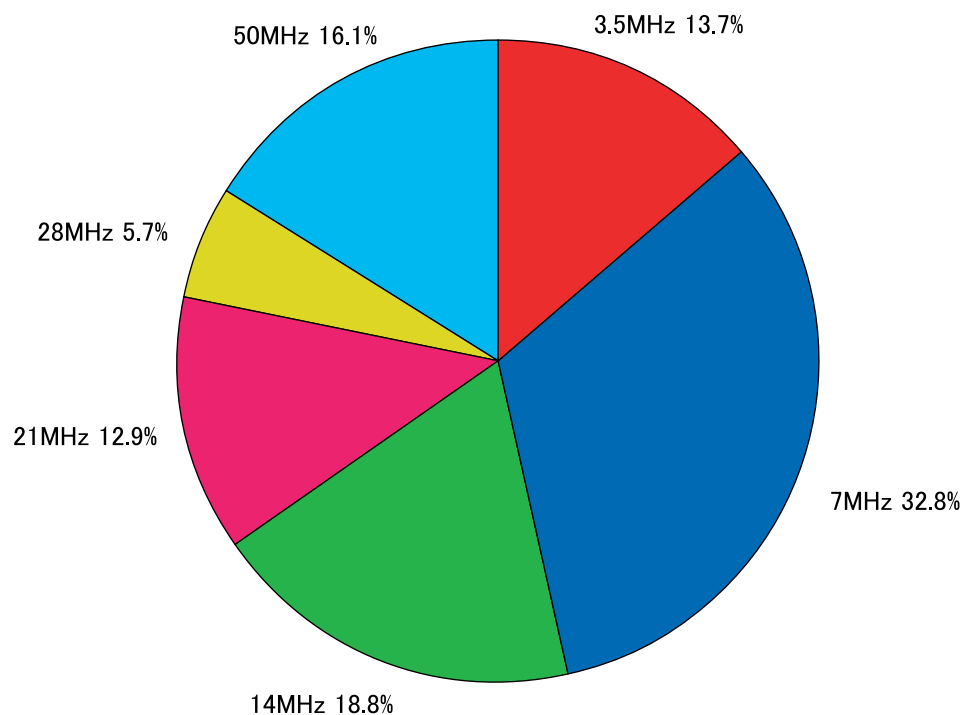
(2)QSO 数

各バンドの QSO 数の内訳は以下の通りです。カッコ内には比率を示します。

昨年のデータと比較すると、バンド間の QSO 数比率は 3.5MHz バンドと 50MHz バンドでわずかに減り、その分 21MHz バンドで増加しています。モード比率では 28MHz の CW 割合が増加しています。全バンドでの CW と PH の比率は昨年と全く同じになりました。

バンド	CW	PH	計
3.5MHz	27,140(73.3%)	9,881(26.7%)	37,021(13.7%)
7MHz	61,955(69.9%)	26,738(30.1%)	88,693(32.8%)
14MHz	37,441(73.8%)	13,279(26.2%)	50,720(18.8%)
21MHz	15,500(44.6%)	19,259(55.4%)	34,759(12.9%)
28MHz	9,703(62.5%)	5,826(37.5%)	15,529(5.7%)
50MHz	11,623(26.7%)	31,953(73.3%)	43,576(16.1%)
合計	163,362(60.4%)	106,936(39.6%)	270,298

全QSOのバンド別内訳



時間帯別に集計したデータは以下の通りです。

バンド	3.5MHz			7MHz			14MHz			21MHz		
	JST	CW	PH	計	CW	PH	計	CW	PH	計	CW	PH
21	2584	1060	3644	4102	1275	5377	852	677	1529	277	1174	1451
22	2546	1034	3580	4415	1480	5895	1100	509	1609	416	1118	1534
23	2674	914	3588	3813	1329	5142	1496	543	2039	309	1139	1448
00	3132	853	3985	3386	1325	4711	951	402	1353	235	726	961
01	2642	809	3451	2790	1329	4119	808	128	936	347	442	789
02	1994	738	2732	2571	1092	3663	506	46	552	211	250	461
03	1514	657	2171	1721	966	2687	253	14	267	165	152	317
04	1284	398	1682	1517	672	2189	248	15	263	21	84	105
05	1146	323	1469	1673	1204	2877	521	9	530	38	115	153
06	435	259	694	2923	1193	4116	1767	386	2153	230	494	724
07	139	89	228	2764	1170	3934	2638	786	3424	636	972	1608
08	94	30	124	2628	1048	3676	2872	1045	3917	1105	1139	2244
09	26	24	50	2312	1108	3420	3008	1199	4207	1544	2032	3576
10	9	13	22	1697	1029	2726	3340	1667	5007	1326	1629	2955
11	6	14	20	2087	901	2988	2220	834	3054	1705	1610	3315
12	1	39	40	1708	854	2562	1678	497	2175	1089	1240	2329
13	15	14	29	2187	1002	3189	1797	720	2517	1147	836	1983
14	2	64	66	1966	983	2949	2543	855	3398	990	905	1895
15	39	140	179	2417	924	3341	2379	937	3316	1034	905	1939
16	508	269	777	2395	1174	3569	1558	482	2040	1008	525	1533
17	769	441	1210	2468	1216	3684	1830	543	2373	931	844	1775
18	1659	497	2156	2439	1082	3521	1451	518	1969	418	643	1061
19	1990	530	2520	2785	1027	3812	1026	255	1281	192	205	397
20	1932	672	2604	3191	1355	4546	599	212	811	126	80	206
TOTAL	27140	9881	37021	61955	26738	88693	37441	13279	50720	15500	19259	34759
モード比率	73.3%	26.7%		69.9%	30.1%		73.8%	26.2%		44.6%	55.4%	
バンド比率	13.7%			32.8%			18.8%			12.9%		

バンド	28MHz			50MHz			ALL		
	CW	PH	計	CW	PH	計	CW	PH	計
21	346	557	903	964	5411	6375	9125	10154	19279
22	275	653	928	1017	3973	4990	9769	8767	18536
23	330	547	877	947	2666	3613	9569	7138	16707
00	195	270	465	614	1427	2041	8513	5003	13516
01	31	113	144	589	870	1459	7207	3691	10898
02	54	30	84	400	520	920	5736	2676	8412
03	50	19	69	344	267	611	4047	2075	6122
04	14	9	23	130	185	315	3214	1363	4577
05	64	30	94	240	583	823	3682	2264	5946
06	249	77	326	208	685	893	5812	3094	8906
07	335	110	445	387	1142	1529	6899	4269	11168
08	698	119	817	426	1160	1586	7823	4541	12364
09	786	511	1297	492	1560	2052	8168	6434	14602
10	870	346	1216	638	1628	2266	7880	6312	14192
11	1140	545	1685	540	1699	2239	7698	5603	13301
12	788	592	1380	570	1614	2184	5834	4836	10670
13	802	367	1169	389	1116	1505	6337	4055	10392
14	455	201	656	477	1035	1512	6433	4043	10476
15	443	54	497	347	742	1089	6659	3702	10361
16	580	210	790	500	840	1340	6549	3500	10049
17	462	271	733	324	663	987	6784	3978	10762
18	507	105	612	288	472	760	6762	3317	10079
19	122	41	163	248	445	693	6363	2503	8866
20	107	49	156	544	1250	1794	6499	3618	10117
TOTAL	9703	5826	15529	11623	31953	43576	163362	106936	270298
モード比率	62.5%	37.5%		26.7%	73.3%		60.4%	39.6%	
バンド比率	5.7%			16.1%			100%		

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。文字の間違いを修正したり、語句の統一を行っているほかは記入された通りに掲載しております。ぜひ、2004年も ALL JA コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想を書いていただき、写真なども寄せていただきたいと思います。

電話部門シングルオペオールバンド

7L2NOJ: この時期は旅行のため、参加できない方も多いと思います。ハンディ機で気軽に参加できる 144, 430MHz 部門を設けてはどうでしょうか？

7L3TDU: 普段のコンテストはフルパワーで QRV しますが、10/20W 運用の厳しさを知りました。

7L4RAY: 21MHz リグ、不調の為参加出来ず。

7M4RJB/7: 強風との戦いでした。途中棄権したのが、とても残念です。

JE0IWZ: 集計ご苦労様です。

JF2CTY/2: 毎年、年ごとにコンテスト中に聞こえる局数が少なくなるような気がします。

JF3QND: ALL JA なので 2m 以上のバンドも対象にしてもいいのではないかと思いますがいかがでしょうか。

JH0YNE: 集計ご苦労様です。・JM1GII: 久しぶりに参加しました。4 時間ほど寝ただけでずっと QRV してましたが、参加局が少ないためか 2 日目はなかなか NEW

が稼げませんでした。ハイバンドのマルチが伸びなかったのが残念です。

JO1GJB: 事務局の皆様には集計作業ご苦労様です。今年も参加させて頂きました。24 時間フル参加はとても無理なので 12 時間ぐらいのハーフ参加です。ログ・サマリーの提出をメールで出来るのはとても FB です。

JR2FWN/2: 天候と 21・28MHz のコンディションに恵まれ目標の 200 局以上と交信でき満足しています。無理してパワーアップしなくても 10W で全国中に飛ぶことを再度確認でき、アマチュア原点に戻ったような新鮮な気分です。また次回もチャレンジします！

JE9EYW: 毎年コンテスト参加を楽しみにしています。

7K3HAJ: 初めて参加しました。皆さん、大変お世話になりました。

JA1WWH: 久しぶりの参加、運用時間が限られましたが参加することに意義があったと思いました。登録クラブの方はクラブ員 3 人で合計どのくらい行くかな・・・？

JA1DTS: 急な用件と来客のた

めに短時間の参加となりました。次回も参加したいと思います。集計作業ご苦労様です。

JI8SOL: 久しぶりの ALL JA コンテストでした。個人コールの OM 各局にかなり助けられました。社団局の方は、もっと聞く力をつけて欲しいです。

JE6DYV: 短時間ですが、ずいぶん楽しめました。

JJ2NTJ: コンテストのショート QSO でも QTH は知りたい。例えば蒲郡は 592015L と送り、マルチは 20(愛知)のみを計上したらどうか？

JO1HOS: 50W 以上の局の多い ALL JA は 10W で呼んでもなかなか取り上げてもらえません。ちなみに ALL JA に出たのは初めてです。

JA9WKK: 今年は 3.5MHz と 50MHz で波が出せず残念でした。7MHz, 21MHz だけでは点数が延びず残念ですが参加することだけで楽しいです。

JJ2MKP: 今回初参加しました。4 月 28 日は 22:00 (JST) ~ 参加し、ほとんど徹夜でしたが、50MHz 帯に深夜に出ている局は同じ局ばかり聞こえていました。

JJ0FBZ: 毎回のことですが Low
パワーで CQ を出しているつづ
がされてしまう。ポイントが上が
らない。Low を送ってくる局が
すごく強い。どんなアンテナ使
しているのかな？

JN4GHQ: モービルホイップか
ら発せられる微弱電波に拘わ
らず、正確に Copy して下さ
った各局に感謝する。

電話部門シングルオペ 3.5MHz
バンド

JG1CYE/0: 当初はマルチバン
ドで参加しようと考えたので
すが、とても体力が持たないと
感じ比較的時間に余裕のある
3.5MHz シングルバンドにエン
トリーしました。久々に 10W
で運用してみましたが 10W
でも結構飛んでくれるもの
ですね。

JH9VUU: 初めて参加し戸惑
いやなかなかピックアップして
もらえないもどかしさもあり
ますが、無線の新しい楽しみ
方を知りとても楽しく参加
できました。次回も参加し
たいと思います。

JS3QWI: CM はうまく休み
となり、ホームからのんびり
と楽しみました。

JG6TXW: 仕事で短時間の
参加でした。集計お疲れさ
まです。

JR0GSJ: 今年は 28 日 1 日
しか参加できませんでした。
参加だけですが今後とも
よろしく願います。

電話部門シングルオペ 7MHz
バンド

7M1RXC/1: 電子ログ申請は

とても便利ですね。

JF3EPU: 短時間の運用で
したが、やはり 7MHz では
パワーに負けてしまい交信
成立が出来ず時間ロスが多
かった。

JL2TPF/2: 約 13 時間の
部分参加でしたが、十分
楽しめました。

JN1MGC: 10W では 7MHz
の抑圧にかてないですね。
CQ 出してもかんこ鳥状態
です。統一パワーでのル
ールでコンテストがあれば
おもしろいかも。

7K4TBB: ALL JA コンテ
ストは自宅から初参加です。
今年は JARL 主催のコンテ
ストに年 4 回以上参加し、
記念盾をゲットしたくが
がんばりますのでどうぞ
宜しくお願いします！ 7MHz
は 2m 及び 430MHz と違
い良く飛びますね！

JG1VCI: 久しぶりの JARL
コンテストに参加させて
いただき、楽しませて
いただきました。何時
もお世話になり、感謝
します。

JG6VMO: 短時間の参加
でしたが、深夜帯にもか
かわらずたくさん
の局が参加されていま
すね。なかなか取
って貰えず大変で
した。次のコンテ
ストには本腰を
入れて参加し
たいと思っ
ています。

JH2KQR: ALL JA コンテ
ストは初参加です。朝と
夜だけの運用
でした。

7N4TJB: 今回は法事と
重なり、あまり時間
が取れなかつた。次
回はがんばります。

JP2MLS: 長時間・悪
条件の中
のオペレート
だったので
精神的・体
力的に疲
れました。特
に周波数
を途中で
横入りさ
れたので
くやし

かったです。

JA7UIW: 初めて参加
しました。今後とも
よろしく願
います。

JN4ODB: アンテナ調整
中の QSO でした。是非
とも次回
はフル出
場です！！

JF9HLU/9: HF のコンテ
ストは今回
が初めて
になりました
が、アン
テナ等、色
々と課題
の残る結
果にな
った。

JE9XQS: 又々、予定が
入ってフル
参加でき
ませんで
した。こ
こ数年
ずっと
だよ。な
んでだ
ろー。

JE1CMO: 今年はアン
テナを
ホイップ
(短縮形)
からダイ
ポール
へ変え
ましたが
時間
が取れ
ず、数
局との
QSO
でした。

JR0GXA: あえて古い
10W 真空
管無線機
での参加
でしたが、
AJD 完成
など、予
想以上の
成果に
満足
です。運
用中、暴
言を吐
く OM
諸氏
が見
受け
られ
たの
は残念
です。運
用マ
ナー
を知ら
なかつ
たり
する
局に
対し
ては
優し
い対
応
で
お互
いに
ル
ール
を
確
認
し
な
が
ら
楽
し
く
コ
ン
テ
ス
ト
に
参
加
し
た
い
も
の
で
す。

JG5AVM: 今年の
コンテ
スト、
夜間
のコン
ディ
ション
はと
ても
良
く、
幸
い
に
も
各
エ
リ
ア
の
局
長
さ
ん
に
交
信
い
た
だ
け、
1day
AJD
が
出
来、
大
変
感
激
い
た
し
ま
し
た
！！
。各
局
TNX
！！、
で
し
た。

JR5SVE: 初めて参加
しました。コンテ
ストは
独特
の楽
しさ
が
あ
り
ま
す
ね。

電話部門シングルオペ 21MHz
バンド

JE4RXL: コンテスト
シーズン

の開幕ですね。今年もよろしくお願ひします。

JG6JRH/2: 今年も参加させていただきます、翌日の仕事もあり 16 時に撤収。お天気もよく成績も伸びたと思います。終了時間が 15 時程度がいいように思います。

JK1SMY: 自宅駐車場から初めてのモービル半固定運用でした。2 局との交信でしたが次回もがんばります。

JN3DRB/3: 仕事が忙しく、翌日から部分参加になりました。もう少しがんばりたかったです。

JM3GAY: よろしくお願ひします。

JE1WKI: 運用時間が 24 時間は出来ませんね。又、GW と重なる日程なので参加局も波がある様に感じました。

JN2XFO/2: 子供とドライブに行った途中での ON AIR。1 局だけですが久しぶりの無線に満足！！子供も大好きな新幹線が見れて大満足！！

JR2OJK: コンテスト前日、DP アンテナ仮設し参加した。細々とホビーを続けている。

JA8WQ/1: 約 10 年仕事の関係で QRT 状況でしたが、昨年からカムバック。久しぶりにコンテストに参加。QRP 局と QSO したかったのですが残念ながら 1 局も出来ず、残念。

JA1ONM: 久しぶりに HF をのぞいて見ました。仕事の合間の運用で参加しただけの形でしたが、大変楽しかったです。

JE8DBO: 時間を見つけ、何と

か参加しました。10W に GP の設備では大変苦しいコンディションでした。次はフィールドデーでがんばります。

7L4FON/1: 初めて 21MHz でコンテストに参加しました。

JS6BTO: 仕事の都合でフルタイム出来なくて残念。

JS1MBH: 昨年より得点が伸びました。各局 TNX!

JO6XTO/6: 今年はコンテスト・移動運用に参加しようと思わずまずの結果になりました。色々なコンテストに参加したいですね。

JS6QKI: 今年も多くの人に感謝しています。変化する空界の状況がよくわかり大変勉強になりました。

電話部門シングルオペ 28MHz バンド

7M3NRB/1: パワーサプライを運用中にオシャカにしてしまい、身内に頼み家まで取りに行き再度運用いたしました。初参加以来最低の得点計上です (>_<)

7M4PEQ/1: 集計お疲れ様です 7N4CZZ: 初めて参加しました。たったの 1 点ですが、参加したことに意義がある・・・と自分に言い聞かせながら提出しました。

JL7XVL: 時間帯でオープンする地区があり、おもしろいバンドで楽しみました。各局ありがとうございました。

電話部門シングルオペ 50MHz バンド

7N1OVK: 今回も時間がなく、

お声がけのみでした。

7N4BRG/2: 限られた時間でしたが、移動運用で参加しました。私自身 50MHz の初運用でした。新しい世界がまた開けました。

7N4JZK/1: 取りまとめご苦労様です。PDF など、コンテストレビューは読み応えがあります。(反省点および感想) 1) 夕方まで仕事で、山への移動はきつかった。コンテスト開始までに設営が間に合わず、装備も全部展開できず、朝まで片肺飛行状態であった。4/29 午後から天気が崩れてきましたので夕方 4 時で終了、下山しました。2) 山の上はとにかく夜が寒かった。仮眠をしようにも寒くて眠れず、体力が消耗してしまった(花粉も凄かったです)。3) 自分で立てた目標には至らなかったのですが、久しぶりに無線を楽しめて、今年もさあやるぞとファイトが沸いてきました。

JA1RDT: 次回はがんばりたいと思います。

JA3GLU: コンディションが今ひとつだった

JF3OQA/3: 予定外で、移動しきれませんでした。

JH1RJN: 仕事で都合がつかず、夜間 1 時間半のみの参加となりました。

JH5UPI/5: 参加局数は少し減っているようです。

JI2XUS: これからも毎年参加します。

JM4QNI/4: 2003 年の移動運用の始まり楽しく運用しました!!!

JQ1HZU: 次回もがんばりたい

と思います。
JQ1KWE: 次回もがんばりたい
と思います。
JQ2SJM/2: 前日からの CQ マ
シンの故障で喉が疲れたため途中終
了。
JS1TJZ: 今回は参加時間が取れ
ず残念でした。
JM1LQI/3: 出張先で、無理や
り参加しました。1 局だけですが、
交信できてよかったー！
JJ2XWT: 初めて ALL JA に
参加しました。楽しかったです。
また、参加したいと思います。
JA5ND/3: 今年も出られました。
少数ですが QSO 出来た方々にお
礼申し上げます。
JR2JZO: 今年は参加局が少な
いなあと感じました。
JA3RR: 昨年 突発性難聴で入
院治療しましたが、結局は身体障
害者手帳を交付され補聴器を使用
していますが、歪みがひどく結局
4 局のみで参加を諦めました。こ
の 4 局のみのレポートを提出致し
ます。
JI1HF: コンテストをさらに
盛り上げるために、8J1STU や
8N1SAI などにも出て欲しかった
です。その点 JA8RL は 14MHz
に出ているアクティブなところを
見せていて好感が持てました。
JH2GMK: 思ったよりオンエア
局が少なく、E スポにも遭遇しな
かったので残念でした。
7N1JYM: パソコン・トラブル。
手書きは辛い。
JE4KHQ/4: 毎年なのですが
モバイルアンテナのため交信が出
来ず残念です。1 局毎年同じ局に

お願いし交信できました。参加の
みでコンテスト楽しんでます。
JQ1NBE: 去年のフィールド
デーコンテストから QRV しはじ
めました。参加賞が楽しみです。
JF2FMY: 参加証が欲しいので
20 局交信で終わる。参加局めっ
きり減ったのでマルチを探すのに
苦労した。送られる RS がすべて
59 は疑問あり。コンディション・
ロケ・リグ・パワー etc で RS
は異なるはずだが！！
JL7IXB/7: 集計ご苦労様です。
JI1FKU: 送信機定格 5W です
が 5W 以上出ていることも考え
られたので今回のコンテストナン
バーは L で送りました。
JI8NLS: 今回は 8 エリアしか交
信できませんでしたが、一応参加
した。
7N4BGU: 常置場所から、のん
びりと参加しました。
JR1BSV: 去年は体調が悪く参
加できませんでした。今年はなん
とか参加することが出来ました。
JR4FZA/4: (1) 占有周波帯巾
の非常に大きい(± 10 数 kHz)
局がいて非常に不快であった。今
後コンテスト規約の中で、発射電
波の質の遵守事項として定め違反
者は失格とすべき(コンテスト以
前の問題ではあるが)(2)50MHz
帯は使用周波数帯が比較的広いの
で、更に種目コード別に周波数帯
を区分してはどうか、特に QRP
の場合助かると思う。コンテスト
委員会で検討してほしい。
JL3XJQ: 交信局数は少ないで
すが、必ず参加しています。
JA1ZV: コンテスト中に仕事が

入ったり、外出したりで E スポ、
スカッターとすれ違い。残念で
した。
JI1CPN/1: 開始時間を 12 時に
出来ないか? 移動して運用す
ると 21 時に撤収して、帰ると遅
くなり翌日の仕事に影響しかねな
い。また 24 時間制のコンテスト
に、12 時間だけ参加できる部門を
作って欲しい。任意の 12 時間な
ら参加できる局もいるので、盛り
上がると思う。
電話部門シングルオペニューカ
マー
JA6HQQ/6: 今回は用事が入
り、モバイル搭載機で 1 局だけ交
信し、コンテストに参加しただけ
に終わった。次回は 50MHz に出
たい。
JA6NWC: はじめて、コンテス
トに参加しました。たった 1 日
でたくさんの局と QSO ができる
コンテストはやみつきになりそう
です。今後はさらにアクティブに
コンテストに参加したいと思いま
す。
7N4UWM: 去年開局したばかり
なので、参加することに意義あ
りの精神で、コンテストを始めて
みました。
JJ5BXI/5: ニューカマー当局
のつたないオペレーションをご指
導下さった局長さん、ありがとう
ございました!!(フルコールを
省略した当局に対し交信不成立の
ご指導)
電話部門マルチオペオールバンド
JA0YDD: みなさん礼儀正しく
てやりやすかったです。

JA1YPZ: 今回も各局 QSO あり
がございました。

JA7YBN: 旧コールサインを復
活させて、初めてコンテストに参
加しました。

電信部門シングルオペオールバン
ド H

JE5JHZ: 集計ご苦労様です。

JH3AIU: 24H 参加は体力的に
きつくなってきました。IOTA コ
ンテスト (by RSGB) の 12H 部
門は好評のようですので、JARL
コンテストでも創設してはどうで
しょうか？

JN1WTQ: いわゆる JARL4 大
コンテストでは初めて電信のみで
参加。ほとんど呼びまわりでレー
トが上がリません。

JR1UJX: 今回は移動運用用
のトライバンダーを庭に仮設
し、SO2R に挑戦しました。結果
は・・・耳は 2 つ有っても頭は 1
つしか無いことがよく分かりまし
た。難しくほとんど使いこなせ
ませんでした。

JR1LEV: 今年も、長時間コン
テストに参加出来そうにありませ
ん。

JF4ETK: コンディションの割
には、参加局が少なかったように
感じました。思ったより、14MHz
の局数がのびませんでした。呼ん
でいただいた各局ありがとうございました。

JA1TMG: また参加したい。

電信部門シングルオペオールバン
ド M

7L2RAC: 自宅からかなりの時

間を割いて参加しましたが、オー
ルバンドは、非常に難しいですね。
いままで、ほとんどシングルバン
ドでの参加でしたので、また楽し
みが増えた気がしました。局数は
あまりできませんでしたが、非常
に楽しく参加できました。

7L4SCQ: さいたま市中央区に
なって初の 4 台コンテストです。
AJA 番号がマルチでないので、新
しい区から出ているのに気づいた
方は少ないようでした。全市全郡
は期待できるかな？？

7M4BZX: 集計ご苦労様です。
今回は 6m のマルチがあまりうま
りませんでした。

7N2SPK: 途中何回か休憩を取
りましたが気持ちはフル参加で
す。目標 (局数とか得点) を決め
てから参加すると楽しさが倍増し
ますね。

7N4MXU/3: 今年は大阪から
参加しました。フルタイム運用の
つもりでしたが、途中で睡魔に勝
てず・・・。各局 QSO ありが
とございました。

JA0AAQ: 電子メールによる
LOG 提出にトライしてみました。

JA0FVU: 久しぶりに無線運用
を行いましたが、集中力に欠けて
しまいフルに参加はできません
でした。お天気が良かったのでアン
テナの調子も良く最後まで運用を
続けることができました。今回は
上位に食い込むことはできません
でしたが、来年は体調を整えて 24
時間戦える体力をつけます。

JA0SOO: 電子ログによる提出
は初めてです。

JA1CPZ: 次回はもっとがんば

りたいとおもいます。

JA1IZ: 次回もがんばります

JA1RSX: QSO 頂いた各局有難
うございました。

JA1TCF: P 部門の参加者が増
えたような気がします。

JA1XEM: 短時間の参加になり
ました。

JA2DHL: 2 日目の夕方になっ
て 14, 21MHz の condx が上がっ
てきたがかえって混信で QSO が
難しくなった、コンテスト周波数
幅がもう少し欲しい。

JA2QVP: 集計ご苦労様です。

JA5IVG: 集計ご苦労様です。
交信いただいた各局有り難うご
ざいました。なかなか HOME か
らでは集中できません。HI

JA6EOD: L の種目が欲しいと
ころですね。例えば 5W を超え
50W までを「L」、50W を超え
200W までを「M」、200W を超え
るものを「H」とか。そして「L」
の種目を作る。

JA6QDU: ハイバンドの condx
がよくなかったですね、

JA6SZV/1: 過去は 6m 中心で
したが、学生時代以来 20 数年振
りに ALL BAND で参加しまし
た。HF は 5m ほどのワイヤーを
釣り竿に巻き付けたもので呼び
に回っていました。序々にスコア
アップを目指したいと思います。

JA9IAX/1: 50MHz のオーブ
ンを期待しましたが駄目でした。
ペランダアンテナでは、これ位が
限界でしょうか。TKS QSO

JA9ZRF/9: 今年は連休になら
ずメンバーも集まりませんでした。

JE1HJA: 50MHz の CW のコンテスト使用周波数の幅を広げて欲しい

JE2FJI: コンテスト初参加で、楽しかったです。

JE4MHL/4: 開始 15 分前に FM2 を断念。急ぎよ CAM に変更したため、機器のセッティング上複数バンドを同時ワッチできず苦労しました。昨年までの結果もわからず手探りで運用を続けましたが、なんとか見られるスコアになりホッとしています。21MHz 以上は GW/Sc 中心で効率が悪く、マルチ重視で居座った結果、大栗田の 7MHz の交信数が少なくなってしまったのが残念です。ルール改正も定着したようで、特に「P」を送ってくる局が多く感じられたのが印象的でした。

JF1KIC: 簡単な ANT だったため、HF ハイバンドは厳しかった。

JF1NHD/8: 集計ご苦労様です。8 エリアから初めて参加しました。

JF3IPR/3: 14MHz 以上のコンディションがパツとしなかったため、7MHz 中心の QRV となりました。天気はまずまずでしたが、アンテナ撤収時に春一番と思われる強風が吹き苦労しました。

JF3KQA/1: 東京都 23 区内アパマンの環境でどれくらいやれるかに挑戦してみました。HF のアンテナは、すべてワイヤーアンテナです。2 日目に強風のためアンテナを低くせねばならず、飛びが今ひとつとなっていました。QSO 頂いたみなさん、ありがとうございました。

JG1GGF: 2 日目の朝から新しい自作アンテナの製作にかかり、夕方から実戦参加しました。思いのほか聞こえて飛んで自己満足にひたることができました。

JG4DDN/1: 個人では初の ALL JA でした。フィールド運用ですが風が強くて大変でした。

JH0NVX/1: 天候に恵まれ、移動運用を楽しむことができました。目標の 800 局に僅かに届きませんが、交信していただいた各局に感謝!

JH2NWP: 久しぶりに徹夜でフル参加をしました。QSO 数は昨年を上回りましたが、マルチが減ってしまいました。得点が昨年を上回ったので、良しとしますが、課題もいくつか見つかりました。

JH4JUK: 祝日は、出勤でフルタイム参加ならず、しかし何とか 200 局超えられました。でも仕事中は、眠かった。

JH5PHC/5: はじめてマルチバンドで参加しました。所用のため途中リタイアしましたが、交信局数は 600 を超え満足しています。来年はフルオペを目指します。

JH6SWF/1: 家族サービスもあるのでフル参加は出来ませんが、楽しむことが出来ました。

JH6WBN/1: 交信局数は少ないですが楽しめました。

JI1ALP: 初めてシングルオペオールバンド CW で、ほぼフル参加(途中 2 時間ほど記憶喪失 Hi)しました。目標は 1000 局オーバーでしたが、急造した 80m のアンテナが調子悪くなり、80m はほとんど QRV できず、大幅減

になってしまいました。涙...

JI2EOY/2: 自宅から 10 分の場所へのお手軽移動運用でした。

JJ1IDW: 強風のため八木アンテナが廻されて困りました。オールバンドで結構楽しめました。

JJ1JJD: 目標の得点を達成できて満足です。楽しく運用できました。次回もがんばりたいと思います。

JK1FNN: 全バンドまんべんなく出ました。

JK3HLP: 途中で FT-100 の受信部が飛んだりトラブル続きでしたが、久しぶりに寝ずにがんばることができました。

JM1DUI: 普段は CW 運用の局がだいぶ少なくなっていますが、コンテストではかなりの局が QRV していました。ホッとしました?

JM1KNI/1: 空中線電力のコンテストナンバーと種目コードは一致させるのが良く、コンテストナンバー L を廃止するか、種目で L を設けるべきです。

JN2UIY/2: 今年もフル参加は出来ませんでした。時間あいたときに移動でのんびり楽しめました。HIGH BAND のコンディション今一でしたね。50MHz 運用できなく残念

JN3ANO: 各局交信ありがとうございました。

JQ2RMA: 休み休みの運用でしたが、一応 100 局を超える運用ができました

JR0ETA/0: 集計ご苦労様です。初のオールバンド参加です。28MHz と 50MHz が大ブレーキ

になったものの、24 時間電波を出し続けたことが大きな収穫でした。天気のも恵まれ気持ちよく移動運用することができました。

JR2NTC/2: 今年の滑り出しのコンディションは良かったように思います。フル参加はできず、近場でお手軽移動の参加です。今年も昨年同様ロースコアでした。設備ももう少し工夫しようと思えます。

JR3NDM: 集計ご苦労様です。昨年の交信数に届きませんでした。マルチが増えて得点は昨年より UP しました。今年も楽しく参加できました。

JP1IOI: コンテストは初めての参加です。応答のみでしたが、2,3 回と参加をして、呼出もできるようながんばりたいです。

JA3LXY/2: 50MHz は運用できませんでした。

JH1MTR/4: ハイバンド CONDX 良くない・・・non beam 派にはきびしいモノでした。しかしマイペースで楽しみました。

JJ3FHR: 混信があつての HF です。コンテストは賑やかで良い。
JJ6TWQ: 国内コンテストなのでそれほどのハイパワーは必要ないのでは？ 米国のコンテストでもパワーの上限をもうけている。現在の ALL JA のコールでは「必要最小限の空中線電力」はのインセンティブが働かない。

JA3TVQ: 1 日目からの運用はもう続かないとさとり、2 日目の早朝から運用しました。次の日の仕事も問題なくクリア。もう年なので自由時間でこれからも参加

し続けます。

JA6DNV: いつもの通り追っかけ方式でかせぎました。7MHz と 14MHz を交互に運用しました。空界が不安定というか、大きな波がありました。21MHz、28MHz を期待していましたがほとんどダメでした。いつもながら弱小局を取り上げてくれた各局さんありがとうございました。

JF1OIJ: DX コンテストのように健康面を考慮し、OP は連続する一定の時間（4 時間程度）の休憩を取ることを規定すべきと思いますがいかがでしょうか。

JK1REJ: 限られた時間だけの参加でしたが、全部で 60 局と交信でき満足しています。14~50MHz はバンド毎の GP で出ましたが、7MHz は 21MHz の GP にアンテナチューナーを介して出たため、あまり交信できませんでした。Hi

JE2HOL: オールド無線機部門が有ったら楽しいと思いますが。どこからがオールド無線機？ 毎品 FT-101 で楽しんでいます。
JM6NJU: 7MHz がにぎわっていた。14MHz もコンディションはよかった。21MHz は夏になるとにぎわってくるだろう。

JH1SAR: ALL JA コンテスト最初はキーを打つのがめんどろに感じますが、だんだん時間がたつとその気になってきます。みなさん上手なのでびっくりします。時間の制限とアパマンハムではこんなものでしょう。

JA6HXW: 今年は仕事の合間に QRV しましたので、空気が無く

サービスに徹しました。21MHz 以上は聞いてもいません。

電信部門シングルオペオールバンド P

7K1CPT1/: 今回は国内コンテストで初めて車中泊しました。
7L3EBJ: 短時間しか参加出来ず残念でした。

7N2ECX: (仕事疲れで、12 時間寝ました、HI!) 未交信局や、既交信局の未交信バンド・未交信移動地とだけ QSO させて頂きました。皆様 TNX。

JA2BCQ: 久しぶりにフル参加しました。QRP でも CW なら十分です。しかしハイバンドのコンディションは悪く、局数が伸びませんでした。不評のクラブ局のマナーは、かなり改善されてきましたが、技量が未熟なのにハイパワーで運用するクラブ局がありました。

JA6SRB: 結局今年も QRP で参加しました。昨年もうやらないと宣言したのにもかかわらず懲りもなく QRP にしました。やっぱり非常に疲れが溜まり (>_<)・・・来年こそはもう QRP は止めます。

JH1XUZ: QRP は RFI の心配もなく、フルタイム参加できました。

JR0QWW: 久しぶりにたくさん無線をしました。夜、暗い山で一人過ごすのは勇気がいるのですが、最近気にならなくなりました。

JR1NKN: もっと多くの局と交信できる様にまたがんばりたいと

思います。

JA1AA: 国内通信ながら 100 ワット以上の局が大部分でしたが、1 ミリワットの出力で 2 時間の運用で 11 局の QSO ができました。5W 以下のコンテストなら混信が少なく面白いものになったことと思いました。

JH1HTK: 電力によるマルチがあるとちょっと楽しめるのですが。特に相手局の電力で得点が変わるようにすると弱い局をとる努力が報われると思います。

JA1SIM: 今年は ALL JA と家族サービスが重なり、2Hr 程度の参加のみとなりました。

電信部門シングルオペ 3.5MHz バンド H

JA1MSS: 去年は参加出来ませんでしたでしたが今年はシングル 3.5MHz の電信で参加しました。コンディションはそこそこでしたが伸びませんでした。夜は寝てしまいました。心ないほんの一部の人による妨害等が見られました。マナーの低下は嘆かわしいことです。

JH1DMS: 20 年ぶりの参加です。楽しいですね。

JQ1NGT: 今年は天候が良く移動局はよい日和だったと思います。3.5MHz が開けない日中他のバンドを聞いていました。移動する局がだいぶ減ってしまい、最後まで運用している局が、あまりいないように思えました。社団局もだいぶ減ってしまい近年の無線不人気を反映しています。20 年前のように 1.8MHz を復活させて

ください。

電信部門シングルオペ 3.5MHz バンド M

7K2STM: ALL JA コンテストアワードを申請します (AJD 3.5MHz CW)

JA3ATJ: 3.5MHz に集中するつもりでしたが、Condx の余りよくない時間帯は、他のバンドでサービスというか、存分に遊ばせて貰いました。コンテストに集中できた時間は、僅かでした。

JA3PYC: 1.9MHz にも出たい。

JA7OVC: メジャーなコンテストだなと思いました。面白かった。

JG0AXT: 今回 3.5MHz 以外の交信をチェックログとして提出します。

JH1BCS: 電子ログの受付ありがとうございます。

JM6FMW: 今回も楽しむことが出来ました

JA4TY: 時々参加しておりましたが、初めて LOG を提出します。たのませてもらっており、次回からも LOG を提出する予定です。よろしく

JE8GNN: 次回はもっと多く QSO できるよう設備的に努力したいです。

JL4MPH/4: 作成した 3.5MHz フルサイズ INV-V の試験を兼ねて、コンテストでは未開拓の 3.5MHz CW を中心に参加しました。がしかし、28 日 23:27 過ぎから (3.5MHz CW 運用中) 突然に JA*RL がこちらと同周波数で運用を始めました。やむなくこち

らが QSY しましたが、非常に不愉快でした。その後いろんな局が呼んでいるにもかかわらず応答しないことから JA*RL は RIT で受信周波数がずれている様子でした。気を付けて欲しいものです。
JN3LXF/3: 初めて 80m バンドにでました。やはり、アンテナの問題もありあまり交信できませんでした。次回は V・UHF で戦おうと思います。

電信部門シングルオペ 3.5MHz バンド P

JH4FUF: 集計ご苦労様です。来年はオールバンド??

JM7TKK: 初めての「P」で苦戦しました。当初「後悔」しましたが、終わってみればストレス無く、充実感が残りました。今回は「にわか QRP」でしたが、次回は「本格的 QRP」を目指そうかな・・・なんちゃって。Hi

JE3VSP: 21 年ぶりの参加です (前回は 21MHz CW 個人局、3 エリア、1 位でした) アパマンで夜間のみのため、このカテゴリーでがんばりました。

電信部門シングルオペ 7MHz バンド H

JA7OB: 今年の ALL JA はコンディションが FB で、参加局も多く楽しめました。心配なのは 1ST QSO の局が少ないことです。4 アマに CW が運用できるように、法改正運動は如何ですか。

JE7RIT: 2 年ぶりの参加でしたが、相変わらずのへボオペで局数

がのびませんでした。やはり自己訓練が必要のようです。

JN7CPW: コンテストにもようやく慣れてきました。来年はがんばります。

JR1XFS: はじめての国内コンテストへの参加です。楽しめました。ローカルノイズが多いので大変でした。

電信部門シングルオペ 7MHz バンド M

JA3EPI: 次回も参加します。

7K2GMF: 参加時間が短い状況でしたが 楽しく交信できました。

7K4XNN: 参加局が少なくなっているという声も聞きますが、7MHz はさすがに混んでいました。

JA1FPV/1: 今回は、十分時間をとることが出来たのですが、集中力に問題があり 1 時間ぐらしか持ちません。休憩や他の作業を入れながら、断続的に参戦、過去最高の 164 交信ができました。お声がけ専門ではこんなものなのでしょうか。

JA1TKP: 一番にぎやかな 7MHz がコンテストらしい雰囲気があっていい。

JA3QG: 楽しみました

JE2OUK: 次回もがんばりたいと思います。

JE2XBS/2: 4/29(祝)08:30-16:00JST のみ QRV しました。100QSO 数を越え、思った以上に楽しむことができました。

JE3OZB/1: 28 日仕事、30 日仕事。スケジュール的に今年の

ALL JA はきつかったです。アンテナを、池の水面を利用できるように設置し、14mH まで揚げてみました。P 局がさらに増えた感じです。飛ばすより聞ける設備がスコアに影響するようになりましたね。

JF2QNM: 結構楽しみました。コンテストレコードをホームページ上で公開してくれませんか？過去の成績は全てキャンセルし、今年から新たに掲載すれば、また参加者が増えるのではないのでしょうか？

JF3CHM: 交信頂いた方、ありがとうございました。次回もどうぞ、よろしく御願います。

JG1HUF: 生まれて初めてのコンテストログ提出です。

JI0NNM: 久しぶりのコンテストでしたが、参加者が少なかったような気がします

JJ3OQO/3: 8 年ぶりの ALL JA で久しぶりにコンテストに参加してみました。

JJ1BDX/3: 初めて本格的に ALL JA コンテストに参加しましたが、7MHz の電信バンドは参加局が大変多いので混雑を避けるのに一苦労でした。強い局のキークリックなどで弱い局、特に 10W 以下の局の電波がかき消されてしまい、かなり厳しい交信状況だったように思います。また、この時期の海外伝搬を考えると、DX 局の参加も認めるべきだと思います。California QSO Partyなどを参考にして、海外局の参加も認めることはできないのでしょうか？

JK2RCP: ここのところマルチバンドでの参加ばかりでしたが、久しぶりに 7MHz がんばってみました。

JL2HPO/2: 仕事場が変わり忙しく、久しぶりに参加できました。

JL7AIA: 1/3 程でしたが無理せず楽しみました。今年の GW は短い・・・

JR1GSE: CW だと 50W でも思いの外交信することができました

JK1AJX/7: 久しぶりに JA のコンテストを楽しみました。

JN2GIG: JARL 主催コンテスト初参加です。1st QSO の方が多いのにはびっくりしました。。

JR1BQJ/1: 当日が出勤でしたのでスタート時間に間に合わず、コンテスト翌日も出勤のため、早々に片付けをし、フルタイム参加できず残念でした。また、1day WAJA は残念ながらできませんでしたが、この設備で可能性を見出すことが出来ました。大変有意義なコンテストとなりました。

JO7GEV: H13.9 開局。CW は H14.2 従免の若葉マークです。今回は仕事の関係でフル参加できず、参加証を狙って 1 局のみの交信となりました。

JO3AGQ: 2002 年に開局しました。ALL JA コンテストには初めて参加しました。CW のみでの参加でしたので、各局にはたいへん迷惑をかけたのではないかと心配しています。

JL8FFN: 初めてコンテストに参加しましたが全国の局とたくさん交信ができて楽しかったです。電信にもニューカマー部門を作っ

て頂けたらと思います。

JM1BNE: 今回は時間がなかったため、1時間以内の ALL JA コンテスト AJD に目標を決めて参加しましたが、1時間以内はダメでした。でもコンテストアワードは別途申請することにします。

JN4BBM: ALL JA コンテストの CW での参加ははじめてでした。TNX!!

JG4UWS: 今年も時間の許す範囲で参加しました。メインリグがドック入りで移動局のリグでの参加でした。3.5~28MHz の参加でした。今回は 50MHz ,144MHz 全くの NG 淋しくなりました。機械送信? が主になりましたネ

JF0OAJ: JARL 主催のコンテストはいつも参加してもログは出してませんでした。ニューイヤーパーティの他では初めてのログ、サマリーの提出です。参加証が欲しいから・・・参加証を貼る台紙を作って欲しい!!

JA9PI: 久しぶりに参加しました。ガラ空きの 7MHz バンドもコンテストとなると別ですね。

JG8SIS: CONDX も良かったのか移動局にしては私としては交信数も多い方で結構楽しみました。翌日 7MHz にて CQ サービスと思いきや周波数は混んでいて参加者も何時もより多いように感じました。帰る頃、えりも岬特有の強風と雨に当たりました。HiHi

JA3VE: 目(耳)に余る信号を受信したので報告いたします。4/29 17時52分頃 7.022MHz で JA*N**局が明らかに 200W 以上と思われる出力の信号で、さ

かんに 59918L と打電されていた。勿論 H クラスでログの提出があるものと思われますがそれともエントリーがないかも分かりませんが。最後でよかった。初めだとやる気になれない。

JH6KDY: 昨年と今年で2回目になりますが出力が小さくてなかなか局数が増えません。最近のパワーの大きい局がおおすぎて、今少し出力を増加させたいと思っていますが先立つもの無く残念です。

電信部門シングルオペ 7MHz バンド P

7L3DNX: たった4時間ほどの参加でしたが、楽しめました。

JA0DOW: 当初の2局をのぞき(得点なし) QRP 運用でした。

JH2OMM: 楽しめました。集計作業、よろしくお願いします。

JJ1LRD: 交信数は目標の3分の2位しか出来ませんでした。十分楽しめました。

JK7UST: いつものようにパートタイムコンステターでした。呼びに回るだけだったので、少し CQ を出せばよかったというのが今回の反省です。

JN4RQT: 初めて24時間参加しました。時間によっては特定のハイパワー局でうめつくされ、なかなか局数が伸びませんでした。

JR6GUI/1: いつも通り短時間の細切れ参加でした。7MHz は QRP でも面白そうと思いアッテネーターを挿入して参加しましたが、予想通り充分楽しめました。7MHz で参加するときは当分この

スタイルが定着しそうです。

JM4KHC/2: 約1年 QRT していたのでコンテスト感覚を取り戻す意味で参加しました。ところでなぜ参加部門の L 部門は廃止されたのでしょうか?(コンテストナンバーの L は残っているにもかかわらず)この規約ではコンテストのハイパワー化が助長されるし、3アマ以下の局があまりにも不利すぎます。参加部門区分けの再考を望みます。

JF0DZZ: 初めて CW QRP で参加しました。今回はあえて小電力で参加のみです。

JA1NHM: 現在 AGE69、来年からシルバーになってしまうので、今年が最後のガンバリ? といっても気楽にやりました。お楽しみ参加でも戴けるドナー賞があり、以来コンテストが一層 FB になりました。そのうちドナーにもなりたいと思います。XXX 賞思案中。

電信部門シングルオペ 14MHz バンド H

JH2HHJ: とっても楽しいコンテストでした!

JH8CBH: 短い時間でしたが楽しませていただきました。

JK1LUY: 今年も参加だけは、できました。

JH7CQQ: 最初 3.5MHz のシングルで参加しようと思いましたが、あまりのマナーの悪さ(出ている周波数に QRL? も打たないで勝手に周波数を占領してしまう)にあきれ、14MHz に出ることにしました。多少の QRM は仕

方ないにしてもひどいものです。

電信部門シングルオペ 14MHz
バンド M

JA7VHJ: 短時間の参加でしたが楽しむことが出来ました。

JA8CJY: 徐々に楽しめました

JA8DJY: 道内同士のコンディションが悪く、イマイチ マルチが伸びませんでした。

JE1XRK: 予定の合間に参加しました。

JE2HVC/2: 一時間ほどの参加でしたが楽しめました。

JF3IYW/3: カレンダーが悪かったのか、参加局が少なく感じた。

JG5CAJ/5: 楽しく参加することができました。

JH0NEC/0: いいコンディションで楽しめました

JH1IFQ: 14MHz はコンテスト参加のみですが、常連さん達のコールを聴くと嬉しくなっています。

JJ6WYS: まずまずの CONDX だったと思いますが HW?

JK2EIJ/0: 部分参加しか出来ず残念でした。

JM7EPG: 久しぶりの CW だった為、訂正符号の多い聞き苦しい交信になってしまい 各局さんにご迷惑をかけてしまいまして、すいませんでした。

JR0EFE/7: 子守りの合間をぬっての参加でしたが楽しめました。

JR4GPA: 楽しめました

JR6RHU/6: 久しぶりのコンテストで疲れました。Hi

JA1PS: 省エネ・パワーとシンプ

ルなアンテナで参加した。

JE8NTJ: 今年は 10W にしぼって参加してみましたが、結構飛んでいるようでこれからも Low

Power で地球環境にも優しく QSO を楽しもうと考えています。たくさんの皆さんと出会えてコンテストに感謝!!

JH2XTV: DP アンテナのため、聞こえていてもなかなか取って貰えませんでした。

JP3DVP/3: パワー H ばかりでお手あげです。7MHz 50W では空きがない。午後に風が出てきて、悪コンディションでした。

JA4AKV: 集計御苦労様です。来年も宜しくお願いします。国内コンテストでは、出力の上限を適当な出力に規制すべきでは・・・バンド内の参加者が少しは増えるのでは・・・

JF6NBB: 夜もコンディションが良かったです。今までのコンテストで最高の局数になり、疲れしました。

JA4LCI: 初心に返っての 10W。やはりコンディション次第ですね。

JA0TEA/9: 別宅シャックからハイパワーのマルチバンドで参加予定でしたが、家庭の事情で突然参加不可能になりまして残念! 4位を狙っていたのですが・・・でも用事が済んでから 29 日夕方、とりあえず自宅からのシングルバンドで参加だけしました。

JR4JRP: 徐々に参加しました。細く長く続けていこうと思っています。

電信部門シングルオペ 14MHz
バンド P

JA1KEG: 次回も QRP で参加したい。

JK8NLB: アマチュア局の減少が言われていますが日中から夕方にかけて 14MHz は CQ をだす周波数がないくらいにぎわってましたね。休日の家族サービスの合間をぬって断続的な参戦でしたがおかげさまで楽しい休日のひとときを過ごすことができました。また来年も参加します。関係者各位の活動に心から感謝します。LOG には参加した部門以外の QSO も含まれていますが、もちろんスコアは参加した部門の QSO のみで集計しています。

JR1WYV/7: 20m バンドのコンディションが非常に悪い上、29 日が出勤だった為、運用時間が大きく制限された。聞こえる局に応答しても取って貰えない事が多かった。

JS1LQI/1: 各局と QSO を楽しむことが出来ました。Member of Back Country Adventures <http://www1.ttcn.ne.jp/js1lqi>

JF2KIV/1: 瓦礫も山の賑わい・・・で参加しましたが楽しみが少ない気が致します。飛び賞や ANT 別、PWR 時間帯別クラスなんてであると良いのですが・・・?

局数主義にはどうも抵抗があります。Hi

JA9BKU: 私は 5W(QRP)ですが HF10W と 100W と同じじゃちょっとと思います。まじめにやっているハムも多い中、部門別としてほしいです。これじゃ不

法ハイパワー意識的に減りません！TKS! コンテスト参加者(特に10W局)減ると思う！)

JA6FFK: QSO 目標を 50 局に設定し、初めて QRP 部門で参加してみました。10W 参加時に比べ CALL 間違いと NR? の数が増加し、1QSO が長く感じました。いつもの、釣り竿と AC コードの GP でしたが、コンテストの醍醐味を十分満喫できました。

JA7CQ: 縦ぶ振れ電鍵だけ使用、空中線電力 10W 以下、ゲインの無い ANT だけ使用のコンテストがあれば面白いと思います。ぜひ考えてもらいたい。

JH6HZE: コンディションが良かったので QRP でも結構楽しめました。これだけ CODX がいいと、14 の CW バンドも狭いですね。ハイパワー局が長時間 CQ だけでバンドが埋まってました。

JF1QJD: 5W + ロングワイヤーだとなかなかピックアップしてもらえません。でもやりがいがあります。

電信部門シングルオペ 21MHz
バンド M

JH1DJD: 久しぶりに参加しました。

JA2FZL/1: 電信部門に参加しましたが、ほとんどの局が、50W 以上。ニューカマーがほとんどなく、アマチュア無線の現状なのでしょう？コンテストはとしよりの楽しみになっていくのでしょうか？

JH8UJI: 仕事をリタイヤして 3 年、ALL JA コンテストは初参加

です。今後とも宜しくお願い致します。

JA6FXT/1: 今年は団体局の参加が少なかったように思う。

電信部門シングルオペ 21MHz
バンド P

JM2LSJ/2: コンディションが良かったので狭帯域フィルターを付けていないので混信から逃れることができず、辛かったですね。でも大いに楽しむことができました。

電信部門シングルオペ 28MHz
バンド H

JR2TRC: 参加できるコンテストは全て参加！年間 100 ぐらいのコンテストに参加できれば？

電信部門シングルオペ 28MHz
バンド M

JG5WLV: 初めて出ました、またやってみたいと思います。

JH6WHN: 部分参加しかできず、残念。来年こそはフルオペレートできるようにしたい

JI1HFJ: 初日夜はノイズが多くスカッターの信号は取りにくい状況でしたが、真夜中には西日本がオープンし、QRP 局とも何局か QSO できました。今回はまずまずのコンディションだったと思います。各局どうもありがとうございました。

JA7UQB: 運営ごくろうさんでした。コンディションが良かったようで、多くのマルチがえられました 9 エリアがナインです Hi
パイルアップを楽しみました。

7N2VNF: 28 日夜は不覚にも寝てしまい、29 日は夕方まで子守をしていたため、得点が延びませんでした。

JF1EGX: 普段出ない 28MHz の CW にトライしてみましたが、6 エリアとも QSO でき新しい発見でした。

JR5FAF: 今年からコンテストに参加しています。いくら局数が少なくても書類は提出しなければ参加したことにならないので……。これからもいろいろなコンテストにトライします。

JA1DUA: 時間的に約 1 時間程度の参加となりました。

JJ2SQJ: 久しぶりに 28MHz でコンテストに参加、たのしかったです。

電信部門シングルオペ 28MHz
バンド P

JG1EIQ/3: 500w 局でも JA6GCE、JA7YAA は耳が良く、私の弱い信号を拾って下さいました。ありがとうございます。

電信部門シングルオペ 50MHz
バンド H

JE1BMJ: 1kW 出力で参加しています。電信部門は割合時間があるので、できれば完全コピーできるまでお付き合いいただくか、コンディションの上昇を待ってリトライをお願いします。

電信部門シングルオペ 50MHz
バンド M

7M4QNP: 今年のゴールデンウィークは休日に連続性がなかつ

たので、翌日が平日ということもあり参加局数が少なかったのではないかと思います。コンディションもよくありませんでしたが、楽しめました。

7N3KVN: ありがとうございますました。

JA1ECG: 4月の末の土日にしてくれませんか?今回平日から始まったもので、移動して運用する者は仕事に差し支える事もあるのです。

JG8HVD: 運用した時間内では、あまりコンディションが上がらず少し残念でした。

JK3RFU/1: 今年も参加できて、満足です。

JQ1VKO: 約4時間程の運用でしたが、楽しむ事ができました。皆さん、お疲れ様でした。

JR0LME/0: 移動場所の選定を失敗しました。飛ばない聞こえない場所では楽しめませんでした。

JR8MCR: コンテスト集計ご苦労様です。

JS2PHO: 4/29は仕事で早朝及び帰宅してからの運用となり、局数を伸ばせなかったのが残念でした。来年はもう少しがんばりたいと思っています。

7K4IVL: 仕事ででられませんでした。

JA1DBG: 栃木県(15)待てど未交信!一都六県ならず残念!Eスポ入感なし!?以上、針金アンテナでは、しょうがない?でも四大コンテストの最初に参加できてFBでした。Hi

JK1DMT: お天気も良かったので移動しようと思っていました

が、結局今年も自宅からのんびりと参加しました。

JE7DMH: 初めて50MHzに出ましたが、安定化電源の調子が悪く30Wの出力しか出なかった。オマケにEsも出なかったようだし、結局調子の悪かった電源がNGになり撤収!でした。

JN1IKR: 久しぶりに参加しました。

JG5MTP: 久しぶりのコンテスト参加です。家族サービスの合間の運用でした。そこそこ聞こえて楽しかったですよ!

JH0CHR: コンテスト主催関係皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。短時間の中で、毎回コンテストを楽しんでおります。

JH4WXV/4: 今年度もヨロシクお願いします。おつかれ様です。

JE1YQL/1: 今回6mで移動運用を試みましたが、初めての設備に戸惑い、応答していただいた各局に迷惑を掛けてしまいました。この場を借りてお詫びいたします。またしても次回に期待となりました!

電信部門シングルオペ 50MHzバンドP

JA5FFJ: 自作トランシーバで、調整しながらの参加になりました。

JE0IBO/1: アンテナがBFで数局しか出来ず・・・

JF1JDG: 送信電力の区分けのLの部門が中途半端であった。参加部門がないのに区分けがあるの

は理解できない。Lはなくすべきと考える

JJ3BAP: 6m CWは参加局が少なく、苦戦しました。

JF3MYU: 徐々に50MHzのCWに出てみました。参加局が年々減っているようで、どれくらいの局数が参加したのか興味深いところです。

JE7ENK/7: 今回は、コンディションのせいか、マルチが多くできました。

JA0EYF/0: 標高1000mほどの地上に移動してQRPで参加しました。

電信部門シングルオペシルバー

JA1HIY: 今回も元気で参加指して頂きました。お手数ですがどうぞ宜しくお願いします。

JA2MYA: ログの整理ご苦労様です、後半のみしか参加できませんでしたが相手局も多く楽しめました。

JF3XDA: 初めてコンテストに参加しました。混信がひどく手取った。

JJ1JGI: どうも根気が続きません。24時間休み休みの運用でした

JR2GCS: 本年は、全てのJARLコンテストに参加するつもりです。

空中線電力の表記コードについて: 何となく意味を持たない区分けのような気がする。Hは総務省の設備検要査の電力, M: 一般固定局, 50W~200W, L: 5W~50W が妥当だと思いますが。

JA6APS: コンテストの際、結

構 1stQSO があり必ず QSL 出しますが、これが以外に応答率が悪いのです。何か、1stQSO の QSL を交換すれば、何とかなるとか？ のアワードみたいなものでも出来ませんか！？

JA4BLO: 各バンド 20 局宛を目標として参加しました。50MHz 以外は目標達成、ほぼ満足しています。

JA3AA: 参加局も多くさすがは ALL-JA コンテストと感心いたしました。多くの局と QSO が出来てコンテストを満喫しました。今後益々のご盛会をお祈りします。

JF7DXT: 体の調子が悪くて最初心配しましたが本番になってから楽しく過ごすことが出来ました。すべて手書きですので宜しくお願いいたします。

電信部門マルチオペオールバンド H

JA3YDS: ハイバンドが面白かったようですが、今回は人手不足も手伝い、なかなか手が回りませんでした。準備もままならず、苦しい状況での参加でした。

電信部門マルチオペオールバンド M

JA1YFG: 交信して頂いた皆様、有り難うございました。今回は久々にオールバンドでやってみましたが、電波状況や運用の流れの勘が掴めず、ちょっとバタバタしてしまいました。コンテスト委員会の皆様、運営全般ご苦労様です。

JJ3ZOX: 今回もクラブ常置場所にて運用しました、私以外の局は飛び石連休でそれぞれ家族サービスしながら、ALL JA コンテストは個人局で空いた時間に参加した様でした。

電信電話部門シングルオペオールバンド H

JA9JFO: フェーン現象で暑い日でした。

JF2FIU: ずっと 30 万点の目標でしたが、今年ついに達成できました。HF ハイバンドが 29 日の夕方頃弱いながらもスカッターで開けていましたが気づいている局は少なかったようです。常連の方々と交信して頂いた方ありがとうございました。

JH1EAQ: 7MHz-ANT は 3ele の他に低い DP を用意してみました(かなり効果有り)。

JH1WFK: オリンピック精神です。

JH2CMH: 「H」の局よりはるかに強いのに「L」を送信するクラブ局が多い。

JH4UYB: 盛況で楽しめた。

JH7BZR: ハイバンドのコンディションが悪かったせいもあるかもしれませんが、参加者が減った感じがします。

JQ2EHG: ひさしぶりに個人局でマルチバンド運用いたしました。ルールについてコンテストナンバー L をなくすか、L 部門の増設望みます。現状のままでは混乱の元となります。10 分間ルールについて、ニューマルチの場合に限り除外するよう提案します。よ

りスリリングな運用が可能となります。

JR3NZC: ハイバンドのコンディションが良かった。

JF1WQO: 局設置場所(運用地)から自宅に帰ってきたら、4 月期 1 アマの合格通知がとどいていました。コンテスト委員、参加者の皆様、特に「H」クラスを創設してくださった方々のおかげです。ありがとうございました。去年は 1 年病欠しましたが、H クラスのある限り、参加し続けたいと思います。

電信電話部門シングルオペオールバンド M

7K1PEO/1: 50MHz があまり開けずパツとしないかどうかわかりませんが、年々少なくなっているようです(私もコンテスト以外はほとんど QRV しません)。

7K2GMJ: 今年も参加させていただきました。ハイバンドのコンディションがいまいちでした。

7K2IVK/3: コンディションが良く楽しめました。

7L1ETP/1: 6 年ぶりに個人で参加しましたが... さえぎるもののない堤防の上に上げたアンテナ群は強風の餌食となってしまいました。Op している最中も強風で車ごとぐらぐらゆれつづけ、高速道路を走っているときのような風切り音がして生きて心地がしませんでした。(泣)

7L1MKM: 短時間の運用でした。

7L2XZL: 久しぶりに ALL JA に参加しました。ハイバンドを中

心に運用しましたが、いまのコンディションで局数は延びませんでした。電子ログでの提出は初めてです。

7L3IUE: All JA コンテスト参加 2 回目です。100 局交信を目標にしてがんばりました。

7N4TWL: 十数年ぶりのコンテスト参加でした。オールバンドはちょっと疲れます。次回はシングルバンド(50MHz ぐらいかな)にしたほうが良いかな。楽しめました。

7N4WZI: 14MHz で 2・3 エリアが開けるなど、順調に局数を伸ばせました。ただ、あと 6 時間のところで 100W リグが HF でパワーが出なくなるトラブルで目算が狂いました。その時点で電信オンリーをあきらめ、電信電話に鞍替えして局数稼ぎをしました。アパートの 11 階から釣竿アンテナで QRV ですがハイバンドはきついです。疲れました (ALSO JF2OZH/1 です。またよろしくをお願いします)。

JA1EGP: 今年も、忘れられないよう、忘れないよう、ボケないように参加出来ました。

JA1IQK: 7~50MHz の 5 バンドで新しい機器を使い、楽しみながら参加しました、普段は高いバンドに出ているので 7MHz の混信のすごさに驚いています。

JA1OQ: 今年も楽しく参加することができました。

JA1PTO: 今年こそクラブ・スラッシュの上位入賞を狙います。

JA1QEU: 毎年参加者が減っているように感じる。

JA1RRA: 今年は JARL6 コンテスト参加が目標です。まずは第一歩。

JA1STY: 短時間の参加でしたがそれなりに楽しみました。

JA1XRH: 毎年 XAM 部門に参加していますが、過去 2 年間は局数 800 局/得点 14 万点台にとどまっています。まとまった睡眠時間も取らず (椅子に座ってのうたた寝を除く)、それなりにベストを尽くしています。使用リグもとくに変更はありませんが、今年から PC をペンティアム 4/2.4GHz にパワーアップし、zLog の CW 用 I/F をパラレル (Printer) からシリアル (COM Port) へ変更しました。21-50MHz は例年と同じ局数/マルチでしたが、7/14MHz が増えたおかげで 900QSOs まであと一息となりました。得点も 17 万点台に突入しました。設備や運用時間は変わりませんので、参加局数とコンディションのお陰とは思いますが、私としては気力が例年を上回ったと勝手な解釈をしています。QSO いただいた各局に感謝と来年もよろしく願います。

JA3OLO: 今年は忍耐が足らなかったようです、次回はがんばるつもりです。

JA3QOS: 昨年より少し得点が増えました。

JA7FKF: 1. コンテストの使用周波数の範囲の見方がわからない方がいる。たとえば無線機の表示が 7.040MHz は使用可能と思っているようだ。帯域幅を認識していない。監視が必要 2. クラブ対抗を (クラブ員の得点の合計) ×

(クラブ員のマルチの合計) に変更してほしい。多人数の少得点の持ち寄りもクラブとしての活動状況を表す。昨今 PC が利用可能なので、この審査員を煩わすことも少ないと思える。

JA8IJY: コンテストアワード申請のため

JE1HMC: 次回もがんばりたいと思います。

JE1REU: 50MHz のコンディションが良くなかった

JF1NPO: 次回もがんばりたいと思います。

JF2WOW: 昨年の GP をダイポールに変えて参加したが、そのため 3.5MHz に出られなくなったが、応答率が良かったので、スコアは昨年より伸びた。6m は楽しみにしていたが、コンディションが開けず、参加局も少ないようで残念だった。

JF4CZL/1: 集計お疲れさまです。体調不良が重なり、昨年スコアまで届きませんでした。今回も短いコンテストナンバーでスマートなオペレートが出来ました。サービス頂いた方、有り難うございました。

JG1XQJ: 初めて個人局でのコンテスト参加です。ブービー賞はねらえるでしょうか

JH1DHV/1: 今回は事情があり、短時間しか参加できず残念でした。

JH1JGZ: こま切れの参加となりました。

JH1QXP: 運用時間も充分にとれ、ローバンドダイポールの設置で局数増・マルチ増が図れ、例年

にない高得点が達成できました。
JH4IUV/2: 久しぶりに一気に100局以上やって、面白かったです。
JH6KQO: 去年よりは良かったです。10m もちょっぴり出来ました。でも途中で居眠りしてフルタイムやってないので、消化不良です。日が固定しているので翌日仕事の私にはちょっとつらいコンテストですね。
JH7VVR/1: 集計ご苦労さまです。地方の参加局が楽しめる内容でない、減少傾向が加速しそうな気がしました。
JH8KYU/2: 1年ぶりの無線、かつ結婚して初めての無線でした。うちの奴が連れて行けというので、連れて行って行きましたが、ゲームをインストールしたパソコンと折りたたみ自転車を持参したこともあり、さほど退屈で騒がれることも無く、十分楽しませてもらえました。
JJ1NNH: 楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。
JJ1VEX: 飛び石連休のせいか移動局が少なく、固定局のH(ハイパワー)軍団に軍配が上がりそうなコンテストでしたが、Eスポも出て結構楽しめました。
JJ6LPG: 集計ご苦労様です。準備万端のつもりでしたがやはり完璧はないもので3.5のANTが準備できず。。即席LWも役に立たず終了してしまいました。
JK1JHU/1: ・発電機が不調で、思うように運用で来ませんでした。・自作のアンテナはうまく働

きました。
JK1LYP/1: 強風と体調不良で途中リタイヤしました。みなさん大丈夫だったんでしょうか？
JK1QAY: クラブ局はレベルとマナーとモラル向上を！
JK2VOC: 久しぶりにシングルOPでフル参加しました。コンディションも今一でハイバンドも爆発的なオープンが少なかったが、楽しめました。とりあえず今回も1000QSOを越えたので良かったです。
JL1TBP/1: 久しぶりに楽しみましたが、運用地が強風のため終了3時間前に撤収し下山しました。
JL2EGC/1: 数年ぶりのコンテスト参加でしたが、緊張しつつも楽しむことが出来ました。今回は、急ぎょアンテナを設置しての参加でしたが、次回はもう少し事前に準備して交信数を増やしたいと思っています。
JL2OGZ/7: アパートのベランダアンテナから参加した割に、自分なりにがんばったと思います。集計大変だと思いますが、宜しくお願いします。
JM1LRQ: 28日に仕事が入ってしまいフル参加ができなかったため、気合が入らない摘み食的な参加になってしまいました。コンディションは良かったようで、残念でなりません。
JM3CRK/6: 沖縄県石垣市に移動して参加しました。ワイヤーアンテナを中心とした簡単な設備にも関わらず、ハイバンドを中心非常に多くの局とQSOするこ

とができました。
JN1NOP: 夜はしっかり寝て、終了1時間前にQRT。体力と相談すると、これが限界です。みなさん元気です。
JO1UOE: 29日は仕事があったので存分に参加できなく残念。
JO1VVT: 28日は通常の仕事だったため準備ができず、全体に影響して去年より大幅ダウンになってしまいました。次回もがんばりたいと思います。
JO2EWL: 天気もよく、久しぶりに長時間移動での運用ができました。
JO3LDN: 次はlowバンドで挑戦したい。
JP1XLU: 約10年振りの無線運用及びコンテスト参加。初の14MHz及び28MHzでの運用、初のCW運用、初の100W運用、そして個人運用では初のサマリー提出となりました。初めて電波を出したのが丁度20年前のALLJAでしたが、なんだかあの頃のような新鮮な気持ちで参加出来ました。楽しかったです。
JQ1XBY: 20年間、JARL主催コンテストに参加していますが未だに入賞したことがありません。こんな私には参加賞が良い励みになります。今後も配布を続けて下さい。
JR1MRG: 毎年参加しています。来年はもう少し局数が伸びるように、がんばりたいと思います。
JR1SGU: ちょっとづつCWにもQRVしています。
JR2GGV: 途中からの参加の上

に仕事で一時抜けるなど、中途半端な参加でしたがそれなりに楽しませていただきました。交信いただきました各局長様、有り難う御座いました。

JR7JBM/1: 144 MHz, 430 MHz も加えて欲しい。または HIGH バンド部門の設定を望む。使用周波数帯が守られていない。SSB (LSB) なら具体的に $\times \times$ MHz ~ $\times \times$ MHz と指定する必要がありますのでは。

JR8OFE/1: 強風で運用続行が危ぶまれました。

JS3VSD: メインの 29 日が仕事のため、28 日のサービスのみの運用となりました。

JN3BMB: 夜の仮眠で熟睡し、休日出勤の妻に何を思ったか弁当をつめ、しっかり昼寝までしました (スコアが伸びなかった言い訳です。Hi)。でも、昨年と違いハイバンドがよかったので楽しめました。

JO1BPF: 初めての ALL JA コンテストに参加しました。思ったほどにはコンタクト出来なかったが、いい経験及び楽しみが持てました。又、他のコンテストにも参加したいと思いました。楽しみです。

JA7MVI/1: ハイバンドが今一でした。

JA8ANX: 定年退職後の自由な時間を活用して開局以来はじめて参加してみました。全国の方々からお相手をしていただき感動のうちに楽しく参加できました。久しぶりのオンエアでした。

JA1OGZ: 久しぶりに参加し、大

いに楽しみました。

JA8ABK: 今のコンディションにあっては、HI バンドでは忍耐が必要です。運用時間 (ワッチ) の割に得点が取れない。

JA8NKQ: 昨年より倍以上の得点が出来ました。50MHz で Es を逃したのと、所要のため午前中の参加が出来なかったのが残念です。

JN6WHW: CW を本格的に初めて 6 ヶ月、ようやく参加出来る様になりました。がんばりました。Hi

JL2VZJ: 集計お疲れさまです。マイペースで参加しました。

JR2NRP: ALL JA コンテストは、毎年自宅から参加しています。ただ書類提出は今回が初めてです。

JH3PXA: コンテストで、はじめて HF でもオンエア。

JQ2CZJ: 楽しく運用できました。来年も参加したいと思います。

JA5DUG: クラブ局で移動してもあまり出来なかったので、帰ってから 1 時間ぐらいサービスしました。

JA8CZR: 初めて参加しました。これからはおちついて出られそうです。

JR1CCP: コンテスト中に 7MHz のアンテナを仮設し、参加しました。呼ばれる側にはなれませんでしたが、結構楽しめました。24 時間の運用バンドや休憩の時間配分などが今後の課題です。

JH1AJO: 久しぶりのコンテス

ト参加でした。

JR2UWC: 毎年ながら 7MHz は混信及び妨害電波が多い。これらは JARL 会員外の局から出ているようだ!!

JR8NRD: ログシート 1 枚当たりの行数の余白欄に交信数の少ない他の周波数 (境界を実線で区切り、下欄に当刻周波数) を記入可能であれば、少数交信周波数の申請 (割愛せずに) し易くなるのでは、と思いますが!!

JF2FKJ: 今年はあまり局数が出来ませんでした。

JH9VJW: 8 エリアが、タイミング悪く聞こえてきませんでした (当局には)

JG1IEB/1: 新市効果をねらって移動しましたが、あまり効果がなかったみたいです。

7L1PNG: ALL JA コンテスト初参加でした。SSB でコンテスト初参加でした。混在受信に苦労しました。また、HF 帯の QSO は初めてでした。コンテスト中にもかかわらず 47 沖縄と交信できたのが感動でした。希望したよりは、少ない交信局数で終了しました。

JN1MCZ: 自宅から時間の合間をみながらの運用でした。東側と南側に電線があり HF の場合影響があり、又狭い所で大きなアンテナを上げられず悩んでおります。

JE1SLP/1: やっぱり、7MHz, 3.5MHz 帯のバンド拡張が望まれます。

7M4KHY: 次回は是非 3.5MHz に QRV します。

電信電話部門シングルオペオールバンド P

JE7CWH/6: 5月連休は九州旅行を予定しており当日フェリーで宮崎入り、急いで現地へ、ちょっと遅れての参加になりました。しかし1000mを超す山頂なのに6mの飛びが悪かったです。局数いないだけですかね？翌日昼間から自衛隊車両が監視の為に駐留、短縮ANTだったのでローバンドの延びがいまいちが痛い所です。6mのEsは1エリアまで伸びなくパイルを浴びる事が出来ませんでした。ハイバンドは地域柄のopenで昨年よりは得点がアップしました。夕方から強風で6mは早めの撤収。6エリアはQRPの競合が多いので結果は如何に？楽しめた南国移動でした。

JF1ABZ/1: QRPだとこんなもんかなあ~と思いつつ。。。これにこりずに、次回もQRP部門で参加したいと思います。

JJ1CUP: 電信のみで運用しましたが、入賞ラインが低くなると予想した電信電話部門へのエントリーとします。このような小細工は競技の本質から外れることで、これで入賞できたとしても、あまり嬉しくはありませんが、逆にXAPならば入賞できたのにCAPに提出して入賞できなかったとしても、いずれにしても後味は良くありません。今後は、 $H > M > P$ の包含関係と同様に $X > C$ 、 $X > P$ の包含関係で入賞ラインを決めるようにしてはいかがでしょうか。

JR7GDU: 14MHz・SSBの使用

周波数帯をIOTAの推奨周波数14.260MHzを含まない範囲に変更することを検討しても良いと考えますが、いかがでしょうか。例えば14.300-350等。

JE1ECF: 7MHzは混信がなければQRPであそべます。

JM3AYY: IC-746のパワーを最小に絞って運用しました。午後から(4/29)50MHzは開けてきて久しぶりに北海道と交信できました。各局どうもありがとうございました。

JA1TAZ/1: 赤城山の中腹からQRPでのんびり楽しみました。

JA9XAT/9: 田植えと春祭りのため、実家へ帰省中でした。忙しさのあまり、フル参加できなかったのが残念です。

電信電話部門シングルオペ3.5MHzバンドH

JA5MAJ: 日頃静かなバンド内も、コンテスト中はずいぶんにぎやかでしたよ。

電信電話部門シングルオペ3.5MHzバンドM

JA4HXC: 久々のコンテストです。マルチバンドでがんばる体力気力無く、シングルバンドで参加JA9IPJ: 参加局が減っているためでしょうか、昨年に比べてマルチが伸びませんでした。

JE1CKA: 30年ぶりのオールJA参加。強風のため、11時から16時までアンテナを下ろして運用できず。

JG6MDS/1: 仕事の都合でコンテストの翌日から出張のためマル

チバンドでの参戦を断念。お手軽な3.5MHzで参加しました。残念ながら'99年の結果を上回ることは出来ませんでした。

JJ1FLB/1: 今年も山ごもりの時間が無く、自宅近くの中川土手へお手軽に移動して3.5MHzへエントリーしましたが、予期せぬ複数の強豪の皆さんが参加しており、気合の入ったコンテストとなりました。

JN3MUC: ALL JAコンテストは開局以来毎回ログを提出しています。参加することに意義があると思い、毎回ログを提出しています。

JA4QOO/2: 遠距離のコンディションが不安定だった。

JA8GTW: 50Wでは飛ばないのか、応答するが取ってもらえず残念？

JH7DMS: ALL JAは自宅から出ています。春の一番のコンテストで楽しかった。

JR4HBM: コンディションが悪くあまりQSO出来ませんでした。耳の悪い局が多い感じです。特にJA1の社団局。

JR5PPN: お世話になります。

JA0IJJ: 初めてのコンテスト参加でした。

電信電話部門シングルオペ3.5MHzバンドP

JG2ADX: コンテスト委員の方々御苦勞様です。今年はコンディションが良かったのか？局数が伸びました。

電信電話部門シングルオペ

7MHz バンド H

JA1WL: 無理をしないで、余暇をマイペースで参加しました。耳や、電鍵操作の訓練に役立ちました。ログやサマリーシートの書式や項目の表現がコンテストの度ごとに、コロコロと変わるのは大変困ります。一定の書式を早く決定してください。

JA0ADY: 長時間集中することが難しくなってきたので休み休み参加しました。一年一年参加できることに喜びを感じずる年令になりました。

電信電話部門シングルオペ 7MHz バンド M

7L2EKC: アパマン 7MHz はつらい・・・でも楽しめば OK !

7L2MZT: AJD 完成

JA6MGQ: 今年のコンテストのまさに 1 日前に娘が産まれました。それでもコンテストにほぼフルで参加。7MHz の激しい QRM も娘の顔を思い浮かべて乗り越えました！?

JA8NNT/1: 休みがとれず近くの移動でした。楽しく参加できました。

JE1SHM: 国内局オンリーではなく、海外局の参加も可能にしてほしい。

JH9URT: 今年も参加しました。

JI2QIX/2: 集計ご苦労様です。29 日のみの参加でしたが、QRP 局とのドキドキ交信、H 局とのらくらく交信といろいろ楽しめました。交信いただいた皆さん、ありがとうございました。またお会いしましょう。(^^)

JJ1XNF: 初めて 7MHz のシングルバンドで参加しました。いつもと勝手が違い少しとまどいました。

JK4USZ/1: 天候に恵まれ、非常にこちの良いコンテストでした。

JM6EKY: 29 日が仕事のためフル参加できずに残念だった。

JO7HRI/1: AJD 完成。今年は 4 回目指してがんばるぞ。

JR9TUG: 途中でアンテナが故障して設営しなおしたりと、トラブル対策に時間をとられました。普段からのメンテが大事だと感じました。

JF4DYR: 今回初めての参加でした。

JA5TFJ: 昨年の自分の成績更新を目標に毎年参加していますが、今年は十分に運用時間が取れず、不本意な成績に終わりました。交信いただいた各局に感謝します。やはり社団局が多く、個人局の参加が少ないように思います。

JA1HAP: 家族サービスを誌ながらの参加でしたがそれなりにたのしい 1 日でした。

JG7IGQ: 久しぶりの参加、大変楽しみました。順位はどうであれ、何位になるか楽しみです。

JH7PAY: ALL JA コンテストは初めて参加しました。普段の QSO とは違い数多くの局と交信できてうれしかったです。コンテスト途中何時間が用事があったりして運用できなかつたりしたが、次回はフルタイム運用できればなあと思います。

JL7NYX: ALL JA コンテスト

に初めて参加でしたが、各局と QSO できまして楽しいコンテストでした。又、ALL JA コンテストアワードを申請したいと思います。他のコンテストにチャレンジしますので宜しく願いいたします。

JG3RCE/3: クラブ局運用時、買い物のコンビニ駐車場より CALL しました。多くの課題が残りましたが、楽しかったです。

JA2PYD: 来年はもっとがんばりたいと思います。時間がありながら、混信にまどわされてしまいました。結構邪魔する局がいます。

JQ1JZS: ALL JA が始まると身体も陽気も急上昇します。

JE7EYZ/7: 家族サービスの合間に運用。ハイバンドは、コンディション悪く交信できず、7MHz バンドへのエントリーです。

JR3BVX: 昨年に続き参加しました。開始直後は混信の中、あまり局が増えませんでした。深夜は休みませんでした。午後になって少し休憩しましたので最後まで運用でき、結果として昨年より局数が増えました。又、今年は WAJA ができ、各局どうも有り難うございました。

JJ7WRU: 今回は時間の都合で 3 局しかできませんでした。次回、楽しみにしています。

JM2VYA: 集計作業ご苦労様です。

JJ0AHF: 昨年の総得点以上を目標に 24 時間、フルにがんばりました。終了(コンテスト)20 分前に、当局のミスで周波数の変動

をしてしまい、そのまま未交信で終了したことが大変くやしかったです。

JH2HUQ: コンディションが大変良く、多くの局の参加があったと思います。久々に”コンテスト”という実感がありましたが、クラブ局の運用テクニックが落ちましたね。今年は P から M へ変更しましたが、改めてパワーの違いも実感しました。

電信電話部門シングルオペ
7MHz バンド P

JK3DGX: 途中、ほかの事をしたりしながら遊ばせてもらいました。

JM1OZP/1: 風邪っぴきで参加です。Big Sign 局の幅寄せにもめげず最後まで戦い抜きました。局数目標はクリアー。マルチは伸び悩み 5W の厳しさを実感しました。途中強風でアンテナが切れ、今回はカゼに泣けた大会となりました。熱望 7MHz 周波数拡大!

JN4AIW: ALL JA コンテストは唯一当局が 1200MHz 以上で出られないコンテストで HF を使用するコンテストですが四アマにはチョット不利かなと。

JH8FAJ/8: XYL の実家にアンテナを張って参加したが、子守の合間の QRV では、集中できず不完全燃焼。

JR0JOW/0: 数時間の QRV でしたが、5W で気持ちよく参加できました。やっぱり 5W はきついな!

JJ4CDW: 今回は 200 局交信を目標に参加しました。28 日の夜

から 29 日の早朝にかけてリズム良く交信できたので目標達成も早めに来ると思っていたのですが、午後から思うように局数が伸びず、少し焦りました。それでも夕方になってなんとか 200 局を超えることができたので良かったです。5W で十分楽しむことができました。参加各局、お疲れさまでした。

JA0GEY: 仕事の都合で終了直前の約 2 時間の運用でした。楽しかったですよ。

電信電話部門シングルオペ
14MHz バンド H

JA0EOK: 地域差による不利が大きくあり、何とも面白くない。14~21MHz では断然 JA6 が有利のようだ。

JJ5AKK: ANT High の UP と QRO で臨みましたが、結果は今ひとつでした。コンディションのせいにしたくはありませんが、こちら 5 エリアからオープン状況を見ると 8, 7 エリアはほぼ常時オープン, 10:00J 前から 1 エリアを中心とした小オープンがあり, 12:00J 頃まで続いたもののオープンと言えるのはそれ位で、期待していた 6 エリアが開かずズツこけました。このコンディションのなか目標には程遠いながら、しつこいまでのランニングの成果なのかスカッターを見て声掛け頂いたお陰で何とか 260 の QSO が出来ましたが、マルチプレイヤーは、ランニングの合間に丁寧な拾い歩きをしても 50 が精一杯でした。中でも 9 エリアは局が見つか

らず丸々残ってしまったため、その影響は大きいと思われます。まずいオペレートには反省して今後精進するにしても、天を味方につける方法は無いものか?

JA7ODY: 14MHz のコンディションが良く楽しめました。

JM4NXT: ALL JA コンテストは毎年、声をかけるだけでしたが、JARL ニュースの 4 月号を見て「参加だけした」ということです。今年はコンテスト (JARL 主催) 全部に参加したいです!

電信電話部門シングルオペ
14MHz バンド M

7M4HXE: kW 局の谷間で 50W でがんばっています。

JA0WAE/1: 参加証狙いです
JF5WCT: 移動に行けなかったので初めて 14MHz 常置場所での参加でした。

JH6FTJ: 前日は仕事のため、29 日の朝に帰ってきました。10 時ちょっと前から On the air, お昼ご飯を食べたら、前日の仕事の疲れからお昼寝をしてしまい、目が覚めてから犬の散歩に行き、その後 On the air。その後、お通夜がありまして、コンテスト終了直前に On the air。いつものことですが、なかなかコンテストだけに集中できません。集計苦労様です。

JJ7OED: 今回初めてシングルバンドに参加しました。コンディションがよく思ったより楽しめました。北海道の局だけコンテストナンバーが長いのが気になります。

JJ1RUE: 短時間ですが久し振

りに本コンテストに参加して見ました。そこそこのコンディションだったようです。

JJ7ODS: 今年は、自宅から参加。NEW アンテナもまずまず。

JK2OVU: よろしくどうぞ

JO3JFG: 10W~100W まで同じ「M」は納得できない、10w と 50w と 100w と分けるべきである。或いは、資格が違うのだから、資格別の符号でも良い。数の多い4アマばかりにおもねっているように思うのは私だけだろうか？努力した1アマの報いが無い。

JQ1DSK/1: 参加部門に LAST 1 時間部門を設けてみれば、陸上の短距離のようで楽しいかもしれない。

JR6BTH: 今回は父の入院等あり、フルオペレート出来ませんでした。来年はオールバンドで挑戦！。それまでに、アンテナを整備したいと思います。

JS2KDD/2: マルチバンドで運用しましたが、一番局数ができた14MHz でログを提出します。

JA8APN: 山形県(05)が出来れば都府県がすべて出来たのですが残念でした。

JH2OUF: 開局して30年近くになりますが初めてのコンテスト参加です。間違い等がありましたらEメールで指摘願います。

JH9YTJ: クラブからは今年初めての参加となりました。

JE1OOV: わずかな時間のみの参加でした。

JG1GCO: 午後からの参加ですが、15局とできました。

JH1RLU/1: 天候及びコンディションが良いため、コンテストに力が入りました。

JA8FJQ: ALL JA には毎年参加して楽しんでいます、QRM やスプラッターがひどい。参加者のレベル向上も必要なのではないかと感じました。

JA8CEA: 今回は仕事の関係でわずかの時間しか参加することが出来ませんでした。

JA6LYO/4: ALL JA コンテストへの参加は、JA6LYO では初めてでした。JARL 主催のコンテストに全部参加したいです。

電信電話部門シングルオペ
14MHz バンド P

JM1RPV/1: 28日は仕事があったために3時間遅刻してしまい、準備が出来たときには29日になっていました。が、コンディションが良かったこともあって、目標としていた点数を超えることができ満足な結果でした。毎度ですが、微弱電波を拾っていただいた各局に感謝！です。

JR3JSG: QRP のため弱い信号だったと思いますが皆さん根気よく拾って下さいました。

JA7LIF: 5W では QRP といえないと思います。1W 以下程度に引き下げるべきだと思います。日本国は狭いのですから。

JA7NT/1: 今年も参加しました。昼頃 Cndex FB で皆様の FB ANT にも助けられ QSO しました。Hi

電信電話部門シングルオペ

21MHz バンド H

7K4QJF: 今年もコンディションに恵まれずイマイチでした。

JH8DMS: zLog でパソコン入力しました。

JI1PLF: 移動局およびクラブ局で L にも係わらず +40db 以上の局が多いですね。

JI1DLW: 参加局が年々少なくなってきました。残念です。

電信電話部門シングルオペ
21MHz バンド M

7K2KJX/1: 久しぶりにまじめに参加しました。

7K3BBW: 何とも暇なコンテストでした。パソコンでログをつけながら、横にゲームのウィンドウを開いて、ゲーム三昧でした。

7M4KSC/1: 半日の参加でした JA1ANF: クラブ局移動運用の時間外での運用でした。CQ を出さないこともあり、マルチが限られていました。

JA6PL: 今年も、参加する事に意義有りでした。

JJ8GFL/1: 次回はもう少しがんばりたいと思います。

JL1HVR: コンテストを楽しみました

JL2TYH/6: 日中はコンディションが抜群で、楽しいコンテストでした。小笠原マルチを取れなかったのが残念。

JM4MGM: コンディションもまずまずでしたフルに参加できなかったのが残念でした。

JO6XMM: 4/29 CM で Condition 上がったところで出勤でした。大変恨めしく CM に行きま

した。

JQ1COB: 毎年 21MHz の参加ですが、今回はアンテナにトラブルがでてしまった。参加者アップのためにデジタル部門の新設を望みます。

JE8SND: コンテストはやっぱり楽しいです。コンディションは今一でしたが、時間をかけてワッチして QSO も良い方法・・・

JM1XWP: HF 帯のコンディションがあまりよくなかった。もう少し時期を後ろの方へスライドしてみてもいいかでしょうか？

JF1OJC: 昔に比べると学校のクラブ局が少なくなりましたね。各局が QSL カードの交換をしていただけるよう切に希望します。

JE4AKG: 休日出勤が多かった GW 中の限られた時間でしたが、ひととき楽しむことが出来ました。

JR6XQG/1: 残念な結果です。雑用が多くフル出場出来ませんです。

JH0DGG: 初めての参加。50 の手習い。恐者なし。積極参加？の結果満足。次回期待。

JA8JCJ: 集計ごころうさまです。

JQ6AAY: ハイバンドのコンディションが、今一でした！

JM7DXZ: 今年も 21MHz のシングルバンドで ALL JA コンテストに参加することが出来ました。農作業、子供の世話等の合間での運用でしたが、結果はまあまあ！！来年も参加したいです。

Hi

JL4OKG: 残念ながら当日は仕

事になり昼間の良い時間帯に運用できませんでした。ほとんど交信できませんでした。参加することに意義ありということで、提出します。

JO2XED: 今回から ALL JA コンテストに参加しました。これからはコンテストに出たいと思います！！

JH8HLU: 久しぶりの ALL JA コンテスト参加でした。

JQ6MXW: 国内コンテストなので、50W 以上のパワーを規制すべきだ。交信可能な状況でもハイパワー局の混信で交信できない。ハイパワーで CQ 出している局に呼んでも聞こえないようだ。

電信電話部門シングルオペ 21MHz バンド P

JA1WSE/5: QRP では混信が激しいうちはコンタクトも難しく、ハイパワー局が一段落した時が稼ぎ時でした

JA6JNF: QRP での参加は、呼ばれる側になれない (CQ を出しても応答がない) ので疲れました。

JS3CGH: QRP 自作を広めよう。

電信電話部門シングルオペ 28MHz バンド M

7N1BHO: 急な仕事で休みが取れず。ほんのわずかの参加でした。電波を出すことに意義あり HI。

JA1VVH/1: 初めてのフル参加でした。

JE8FGY: この時期にしては珍しい開け方でしたが、やはり北海

道から E スポを狙うには、厳しいですね。

JI6DUE/3: 聞こえていても QSO できなかったマルチが多かったような気がします。交信トータル局数はやはり 1 エリアには勝てないような気がしますが今回はかなりがんばった気がします。

JA6PY: コンディションが悪く、アパマンハムの電波は飛ばない。マルチも少なかった。

JG1TVK: 翌日の早朝から一日中？ずーっとスカッター？？が出っぱなしの爆裂状態であった。この為、局数、マルチともアップした。長い事このバンドをやっているがおそらくこの現象は初めての経験であり、楽しく参加し続ける事が出来た。

JR3FQB: ANT がわるくあまり聞こえない。ザンネン。

電信電話部門シングルオペ 28MHz バンド P

JH7DWU/1: 日取りが悪く休みも取れなかったため移動を断念、自宅からの参加となりました。やはり、他のコンテストのように土日開催が、ありがたいです。自宅周辺の状況も考え QRP 参加でしたが、結構楽しめました。

JH3DMQ: 毎年参加人数が減ってきました。さみしい気がします。

電信電話部門シングルオペ 50MHz バンド H

7K4TSJ: 所用で一部時間帯しか参加できず残念でした。

JF6EZY: 次回もがんばりたい

と思います。

JG3IYC: 今年の仕事の都合でフル参加できませんでした。

JH8SIT: 毎度の事ながら、この季節の6mはグラウンドウェーブがほとんど。絶対局数の少ない北海道では、忍耐のコンテストです。またロケのよい移動局に固定局は、かなわない！

JP1LRT: 今回は仮眠せずに参加しましたが、17時半から20時半は父親の古稀のお祝い会の為に抜けました。3時間の脱落は結果にどう響いたか・・・

電信電話部門シングルオペ
50MHz バンド M

JF3VKM: 今年も移動できず自宅から参加しました。

7L1FFN/2: 急に時間が取れたので参加することにしました。

7L2PUN/1: 良い天気にも恵まれた移動運用でした。

7M2WNR: 所用もあったので、自宅から聞こえている局を呼ぶだけと思って始めたのですが、いつの間にか、1時間余りCQを出していました。やはり、コンテストは面白いですね。

7N1NAI: 今回は休みの日に外出してしまったため中途半端な参加でした。次はがんばりたいと思います。

JA1NZN: 27年ぶりの参加。前回、前々回は、横手山頂から。'76は106pt × 19 マルチ。'75は156pt × 17 マルチ。ロケーションの差よりも若さかな。

JA5REF: 天候がよかったので移動したかったのですが・・・。

JA9RBZ: 以外とマルチが出来ました。福井県の移動参加局は当局のみだったようで各局のNEWマルチに貢献出来たかな？しかし2や3エリアのマルチを埋めるより9エリアのマルチの方が難しいとはちょっと寂しい限りです。

JE0DKR/1: 初めて電子LOG(zLog)を使用して参加しました。移動地の車内で使用しましたが、大変便利で重複のチェックやマルチ確認など非常に重宝しました。コンテスト後の作業を考えると億劫でしたが、今後は気軽にコンテストに参加できそうです。

JE1MPR: 所要のため、あまり参加できませんでしたが、天気が良かった割には参加局が少なく、寂しく感じました。

JE1MWM/1: 集計ごくろうさまです。

JE3CSO/3: 次回もがんばりたいと思います。

JE4ABN/4: 伝搬のコンディションは、全般的には良くありませんでしたが、29日は弱いEスポが発生しましたので、マルチを増やす事はできました。スカッターも出ていたようですが、当局の運用地からは、確認できず残念でした。今回のコンテストでもコンディション把握が大切であることをまたまた教えられました。

JE6HJT/1: コンテスト初日が平日であったためか移動局が少なかったようです

JG1DVW: 次回もがんばりたいと思います。

JG5DHX/5: 6mのアンテナ開きでした。

JH1QPJ: 29日の午後だけの参加でした。

JH1XXM: アンテナが悪いのか、リグが悪いのか、コンディションが悪いのか、なかなか取ってもらえませんでした。

JH4IJG/4: 今年も楽しませていただきます。

JH7IPR/6: 局数が少ないですねえ。関東地方が羨ましい

JH8BHP: 個人でははじめてのALL JA コンテストの参加です。

JI2GVL: 50MHzにいつもこれくらいの局が出ていればもっと楽しいバンドになるのに。

JI3KHN/1: 集計ご苦労様です。今回は、短時間でしたが仕事が終わってから近所に移動し、何とか参加することができました。

JJ8UDA: コンディションが良かったみたいです。移動したかった・・・。

JK1SPQ/1: 今回もコンテストを楽しみました。入賞には程遠いスコアですが、楽しい1日を過ごせました。

JP3OTA: 今年も別に予定があり、フル参加できませんでした。結構楽しめました。大好きな50MHzだけで参加となりました。固定では通常QSO難しいエリアともでき、設備能力試せました。さすがALL JAですね。又、zLogのデータが一部吹っ飛んでしまい、真っ青になりましたが、残ったデータで提出致します。ソフトの使い方勉強します。いつもコンテストレビュー楽しみに読んで参考にさせていただいています。

JQ1AHZ/2: 昼は快適でしたが、夜はまだ寒いです

JR1ERU/1: ALL JA の開催日の検討をお願いします。今年の様な平日に挟まれた時の参加は辛い・・・それにしても強風のためリタイヤしてしまいました。移動局は自然の驚異には勝てません

Hi

JR2WBT: 何とか参加だけできました。

JR4FLW/4: 29日は週の真中に来るときがあるので、移動しか出来ない局は非常に参加しにくいできれば、その前の土日にしてほしい。

JR5PDX/1: 1エリアに転勤になってから初めて個人局でJARLメジャーに参加しました。夜中家に家を出て明け方まで運用し、その後各地を偵察し、終了間際に元の運用地まで戻って100局を目指しましたが及ばず。次回はアンテナを増強し、本格的に参加したいと思います。

JR8OXT/8: わずかな時間でしたがEsも発生して楽しむことが出来ました。

JI0KLM: コンディションが今ひとつでしたが、今回初めてCWでもQRVしました。緊張しましたが、楽しいコンテストでした。

JE0ANW/0: 久しぶりにALL JA コンテストに参加しました。天気がよくてFBでした。あとスキャッターがでてくれればよかったかなと思いました。

JE3KXB: このコンテストに限らず、参加局が少なく、昔のようにパイルアップになることも少な

く、少しさみしいコンテストでした。

JK8PBO/8: ちょこっとオープンしてよかったです。はい!

JA7KHQ/7: いくらかEスポのオープンがあり楽しめました。

JA2GSM: 今回も参加しました。

JA9VEQ/4: なかなか、フルエントリー出来ません。来年こそは!

JM1DFJ: 参加することに意味ありで、もっぱらアンテナの創作に取り組んでおり、オペレーションはにがてです。

JJ2GOB/2: ALL JA コンテストは久しぶりの参加でした。

JE2LWP: ALL JA コンテストは毎年、自宅から参加していますが、参加だけはしましたという結果でしたが、コンテストはやっぱりいいですねー。

JL4CUN/4: 時間が長すぎると思います。18時間で充分です。参加部門等の規約はもう少し解り易く表示してほしいです。

JN3NDX: 次回もがんばりたいと思います。

JL3DYW/3: Esやグラウンドウェーブのおかげで局数とマルチがかせげました。

JK1NAF: 部分参加でしたが十分楽しめました。Condexがもう少し良ければもっと楽しめたと思うのですが。。 来年は是非参加したい。

JA8IBU: コンテストを忘れるところでした。でもこの日は毎日、仕事でNGです。

JR3JBH: 久しぶりのコンテス

ト参加、大変FBでした。

JL1KUH/1: 毎年もう少し局数が多ければと思います。楽しいコンテストでした。

JE2IMX: 本コンテストは28、29日ですが29日は祝日であり、日曜日でないため仕事でコンテストに参加しづらい人多いと思われる。コンテスト参加局が減少傾向にあるなか、今後開催日を土、日曜日への変更を検討してはどうでしょうか。

JA3PYH/3: 六甲山はゴールデンウィークで車が渋滞していました。

JA9TRU/9: 年々参加局が減っている感じです。淋しいかぎりです。

JA1WOB: 短時間のコンテスト参加でしたが楽しくできました。

JH1MKU/0: 昨年28MHzで1位でした。今年は50MHzでがんばりましたが結果は?

JM3TDZ: コンテストの参加者が年々減っているのが実感できるくらい少なかったです(50MHzだけでも知れませんが・・・)

電信電話部門シングルオペ50MHzバンドP

JE2RBK: 初めて参加しました、メール提出も初めてです

JH1BSJ: QRPでは聞こえても届かないところ多数・・・

JI4EAW/3: 天気が良かったものの、2日目は風がとて強くアンテナが転倒しそうになり、早めに撤収してしまいました。

JJ2VVH: 今回はじめてコンテストに参加しました。出力が小さ

かったですが、たくさんの方にお声がけいただき楽しむことができました。今後も積極的に参加していきたいと思えます。

JM1ANA/1: 今年のはひさびさに活気が戻ってきました。例年 JL1~JN1 コールの方は少ないと思っておりましたが、今回は違いました。反対に 7K~7M が減ってしまったように感じました。しかし、その中でも 7N4 の方々が気を吐いていたのは頼もしい限りでした。ただ、学校クラブ局の指導者不足の傾向は相当深刻なようで、若いオペレータの技量の未熟さは目に余るものがあるように思います。自分がコールされているのも分からず、また近接妨害を撒き散らし、よく周波数も聴取せず他の交信に覆いかぶせるように "CQ コンテスト" 乱発する様は、さながら暴走族に似ています。ほとんどぶっつけ本番でやっているようですが、OJT ということなら若いオペレータとベテランのペアで臨む位がよいのではないのでしょうか。"CQ コンテスト" を乱発せずに、バンド内を隅々までもっとよく聞けば、マルチが稼げてスコアがさらに 3 割くらいは伸びると思うのですが。クラブ局のみなさん、もっと "聞く" ことに力を入れてみてはいかがでしょうか？。

JR5EHB: いつものアンテナマストにアルミパイプを継ぎ足して、更に 4 メートルかさ上げして参加しました。朝夕に 1 エリアが聞こえましたが全く取り上げてもらえなく残念でした。天候が良かったせいか、移動局が多く楽し

めました。

JR8DAG: 自作の QRP 送信機を使用して参加しました。交信は 23 局で昨年より下回りましたが、今年にはコンテスト中に Es が発生し、3, 6 エリアの 4 局と交信できました。

JH4WMP/5: 今年の ALL JA は島の海岸辺りで魚を釣りながら、ゆっくりと楽しめました。来年はどこか山の上から参加したいと思えます。

JK1TCV: 集計御苦労様です。楽しめました。

JK8ODX: E スポの時間帯に出れませんでした。道内の方々と交信ができました。

JA3QVQ/3: 今回は E スポも開けて、1 エリアも QSO 出来て自分としてはラッキーなコンテストであった。もっと体力が欲しい。

JR7RJZ: QRP ですがバンドがオープンして思ったよりも QSO 出来、楽しむことが出来ました。TNX FB QSO!!

7L1MPQ: 今回も、参加することが目的となってしまいました。まあ、ふだんは空になかなか出ないので良しとしましょうか。

JP1JYV/1: マイクケーブルが断線して苦労しました。

JH2FOR: 昨年と同じ 3W のリグで参加しました。内蔵 WHIP ANT より水平ダイポールにグレードアップ Hi 少し交信局数がふえました。

JK1FBA: 今年には QRP で参加しました。CQ はほとんど空振りでしたが呼びに回ると以外と応

答率が良いのにびっくりしました (ハイパワーの局でも受信能力の高い局と低い局の差をもろに感じました)。

JL2QWL/2: 6m は Es も出て出力 2W ながら 8 エリア、6 エリア (沖縄) の局とも QSO できました。大変楽しかったです。

電信電話部門シングルオペシルバ-

JA1CP: 毎年楽しく参加させて頂いております、今年からシルバ-の仲間入りになりました。

JA1KDN: ALL JA は 5 年ぶりの参加である。地元のニューカマー局にコンテストの指導を目的として参加したものである。

JA7QPG: ありがとうございます。たのしませてもらいました。

7N2DFV: いつも参加したいけれど都合で出来なかったが一寸の合間で自宅に参加できたことはよかったです。しかも支部長と交信ラッキーでした。コンテストは毎月やりたいです。

JR1CQZ: 今回初めて zLog を使用して参加しました。昨年より進歩しました。

JH4QMU: クラブ対抗に少しでも貢献できればと参加しました。

JA5EO: 私は MS (多発性硬化症) 患者ですが、無事 70 歳を迎えられ病床を出て初のシルバ-部門での参加となりました。

JA8LPX: 家事の合間の運用でしたので少数局としか出来ませんが、コンテストはやっぱりいいですね!!

電信電話部門シングルオペ SWL
XSWL

JA-19213: 次回もがんばりたいと思います。

JA1-22825: 28・29日と出勤で、ちょっとしか参加できませんでした。残念。

JA7AMK: コンテストの度毎同じ局から大量のカードが舞い込むのに苦痛となりしばらく遠ざかったのですが、これはカードの心配もなく誰にも気づかれず、もくもくと忍者のごとく初体験とはいえ誠に痛快この上なしというところでした。コンテストもいいけどカードがという局長さんには是非お奨めですね!! 開局以来42年「コンテストの別の楽しみ方を発見しました」いろんなことがみえてきます。カードを受け取る以上こちらからも出さないと気が済まない。片や欲しいカード、発行したら(約束とりつけたら)しっかり発行してもらいたい。この部門これから右肩上がりを期待するところです(今後の育成を)

JH7RTZ: ALL JA コンテストは毎年、参加するようにしています。

JA8JWS/1: 久々の参加でした。また、参加します。

JA4-37294: 今年は参加局が多く楽しめました。今年は3.5MHz, 7MHzでコンテストアワード(AJD)を申請します。昨年より得点UPです。

電信電話部門マルチオペオールバンド M

JA1YAD: 昨年より結構交信数

が伸びて良かったです。

JA1YDI: コンディションが良く楽しめました

JA2YEF: 碍子研究所のノイズの影響でS9+の環境からのQRVでした。7MHzはMFJ社のアンテナノイズキャンセラーで、ほぼ完全にノイズを駆除できましたが、50MHzは歯が立ちませんでした。

JF6YME: 2波部門での出力区分けを望みます。または結果表での出力表示をお願いします。小規模、小人数参加の為に設けた部門であるが、参加の殆どは500W以上の局であり、この部門を設けた経緯からすれば部門の見なおしが必要だと思います。大型(500W)?の設備での参加でなければ入賞を狙えにくい状況にあると思います。軽自動車と普通車のレースのようなものです。

JGHTA:50MHzが結構にぎやかでした。7MHzは相変わらず過密状態で混信がひどい。応答局に周波数を引き継ぐ等、よいアイデアがないのでしょうか。

JH0ZBD: 28MHzのコンディションが悪く、局数が稼げなかった。

JH9YTW/9: 明らかにリニアを使っているM部門の局が多すぎる、そんなんで上位へランクしても面白いのだろうか?それを規制するのでは大人気ないし.....。各局個々に通知のみして、JARL NEWSで順位を発表しないようにしたらいかがでしょう? 参加していて不愉快ですし、ドナーの方がかわいそうです。

JM1ZJI/1: 3.5-14MHzをカバーする大型のV-dpを建てるのに大分時間を取られましたが、all bandにQRVできました。昨年に比べ1名増員ですが、ポイントは-29,マルチは+10で、得点は少し減りました。時間配分など、戦略を考える余地があります。

JO1ZRT: 毎年楽しみに参加させていただいております。これからも積極的に参加させていただきます。

JR1ZTI: 参加メンバーが増え、得点も少し増えました。

JR4ZUZ: 楽しく参加させていただきました。

JN1ZUA: 2000年を境に各アマチュア無線局が少なくなる傾向がある感じがあります。打開策は?

JA5YAO/5: 20:00頃から移動したので出遅れました。HFはアンテナの関係か呼んでも交信できませんでした。

電信電話部門マルチオペ 2波
XM2

JA3YKI: 次回はもっといきたいです

JA8RWU: JA8RWU:個人的には、数十年ぶりの真面目な国内コンテスト参加でした。また、フルQRVのMop国内コンテスト、および2TX自体も初めての経験でした。今回のALL JAでは、OP各局の経験に基づく計画、準備、オペレートにはこの場を借りてお礼申し上げます。また、当日の突然オファーにも拘わらず、快諾(?)を頂いたDFG(開始後深夜登場)、LRQ(追加発注飲食材料

持参にて BBQ 開始後参上) 各局にも改めてお礼申し上げます。国内コンテストほぼ素人の私としては、この日のスコアは、皆様のご協力なしには実現できませんでした。1位は無理でも、もちろん RWU レコードです。コンテスト雑感としては、6m の Es はこの時なかなか出ない(数年に一度?) とのことでしたが、サブワッチしていると国内(3, 4, 5, 6 エリアあたり)が聞こえだし、のんきに国内が聞こえてきたよ～とランニング OP に PC 上で伝えると、「そらやらにゃ!」とこのことで、この昼間の1時間30から40分の QRV が6m のほぼ全て(これ以外は早朝の5局のみ)でした。こちらからは、HF ハイバンド同様、スカッター QSO はかなり不利ですので、Es が出て本当に良かったです。21 の夕方スカッター(1, 2, 3 エリア方面)もやりましたが、それなりのレートになるのだと実感しました。BBQ(2回!)も楽しめ充実したコンテストでした。次回が楽しみです。CU AGN! JH8SLS: 初の電信電話 2TX 部門での参加でしたが、大きなトラブルも無く

終わりました。今回は、優勝&レコードクリアに向けてがんばりませぬ。JR8VSE: 北海道からでは、久々にほんの少しの時間でしたが6m の開けた ALL JA コンテストと言う感じでした。28 がもう少し安定して開いてくれると良かったのですが・・・次回またがんばりたいですね。JR8LRQ: フル参加が無理でやる気無しモードのところに来た突然のお呼びだしに、渡りに舟とばかりノコノコと参上したものの、後から振り返ってみると自分の運用が足を引っ張ったような気がして反省しきり。今回は是非最初から参加させて頂ければと。(何を?) JESKKX: 久しぶりに良く飛ぶ、良く聞こえる設備で運用できました。OP がたくさんいたので、短時間で交代を繰り返していつもより疲れが少なく楽しめました。次はマルチ OP マルチバンドに挑戦したいです。JO1DFG: 良い睡眠が取れましたですハイ。4~11時; 7時間睡眠 JH1YDT: 片付けのため最後まで参加できませんでした JH1YHS: 得点はイマイチでしたが、楽しませて頂きました。 JH8ZVQ/8: アンテナは DP の

み、電源もカーバッテリーのみというお気軽移動での参加でしたが楽しめました。

JI2ZJS: クラブとしては過去最高得点をあげることができました。

JK6SEW: 今年もハイバンドが不調でしたが、なんとか過去のスコアを超えることができました。

JR0ZAY: 丸一日参加してみました。活気があり楽しむことができました。

JL1FGN: 初めて2波でのエントリーをしました。

JR1YXW: 楽しく、のんびりと楽しめました。

電信電話部門マルチオペジュニア XMJ

JA2YDE: 今年は免許取得者が増え、当クラブ過去15年間で最高の結果を出すことができました。今後のコンテストでもがんばりますので、よろしくお願ひします。

JH0TIS/0: CQ 誌4月号のコンテスト特集に刺激を受け、公立中学校生徒2名と教員1名で参加しました。

JARL CONTEST REVIEW

2003 ALL JA コンテスト

発行所: 日本アマチュア無線連盟コンテスト委員会

発行日: 2003年11月

編集者: JR1LQK 土屋 勝 (jr1lqk@arrl.net)